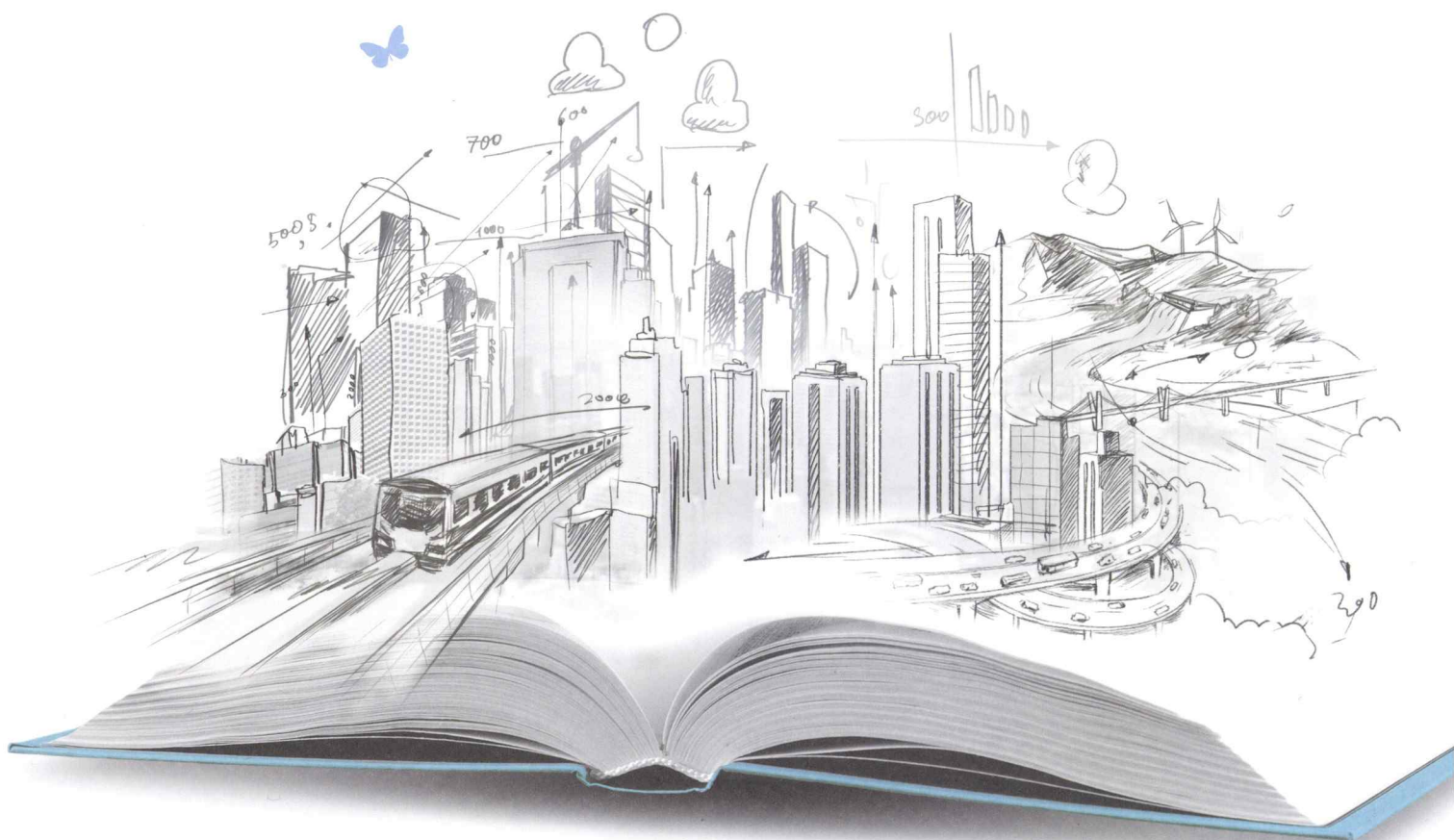


# Design for future

Corporate Profile.





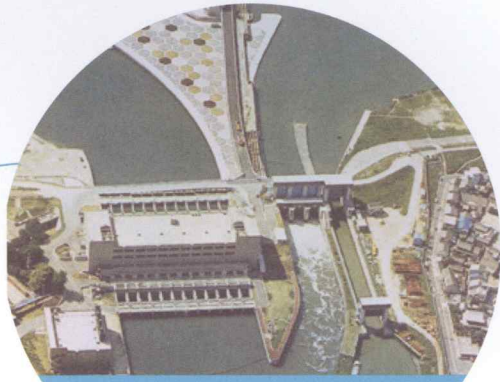
# 八千代エンジニアリングの軌跡

1965

地質調査、グラウト試験、岩盤せん断試験  
基礎処理技術の開発

1

下笠ダム



2

1972

毛馬排水機場  
排水量で日本最大のポンプ場を設計  
ポンプ場設計技術で高い評価

1981

みなとみらい21のビッグプロジェクト  
環境影響調査から港湾・インフラ整備設計を実施

3

横浜MM21環境影響評価



4

1987

明石海峡大橋1Aアンカレイジ  
海に近接して深さ61mまで地下連続壁工法で掘削  
アンカレイジ本体は景観を考慮した設計  
土木学会田中賞を受賞

1991

国内初のPC斜版橋形式を採用し景観保全に配慮  
土木学会田中賞を受賞

5

東北本線名取川橋梁



## 確かな技術で未来へ繋ぐ

半世紀以上に亘る信頼と実績、  
そして確かな技術と柔軟な発想で、  
将来に亘り豊かな社会の実現に貢献します。

2012

太陽光発電システムの普及促進  
気候変動問題の緩和支援として実施  
太陽光パネルは屋根と併用できる構造を採用

9

パラオ国太陽光を活用したクリーンエネルギー導入計画



8

2003

樽前山火山砂防計画  
噴火後の泥流災害を防ぐための火山砂防計画・  
砂防施設配置計画を立案

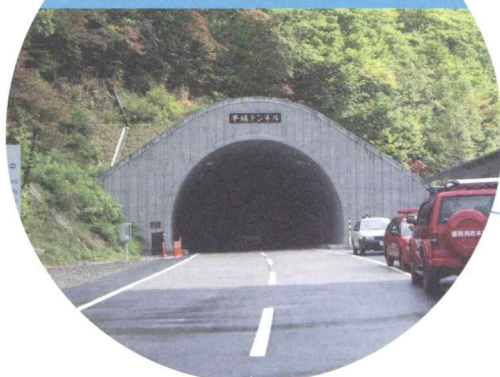


1999

峠越えの交通の難所に  
地元期待のトンネル計画の設計を実施

7

早坂トンネル



6

1995

第1種保護区域の島を迂回したルートを選定し  
自然と調和する流れるような景観設計  
土木学会デザイン賞を受賞



10

2014

湿地再生事業  
ワークショップによる合意形成  
住民による維持管理



### 01 研究開発グループ

- 研究開発の取り組み
- ICT
- 再生可能エネルギー
- 事業マネジメント
- デザイン

### 02 社会・マネジメントグループ

- まちづくり
- 建築
- PPP・PFI
- インフラマネジメント
- 防災
- 政策分析・地域経営

### 03 環境グループ

- 環境
- 地下水
- 地質・地盤
- 廃棄物

### 04 道路・鉄道グループ

- 交通
- 道路・トンネル
- 橋梁
- 鉄道
- 保全・耐震
- 基盤整備

### 05 河川・水工グループ

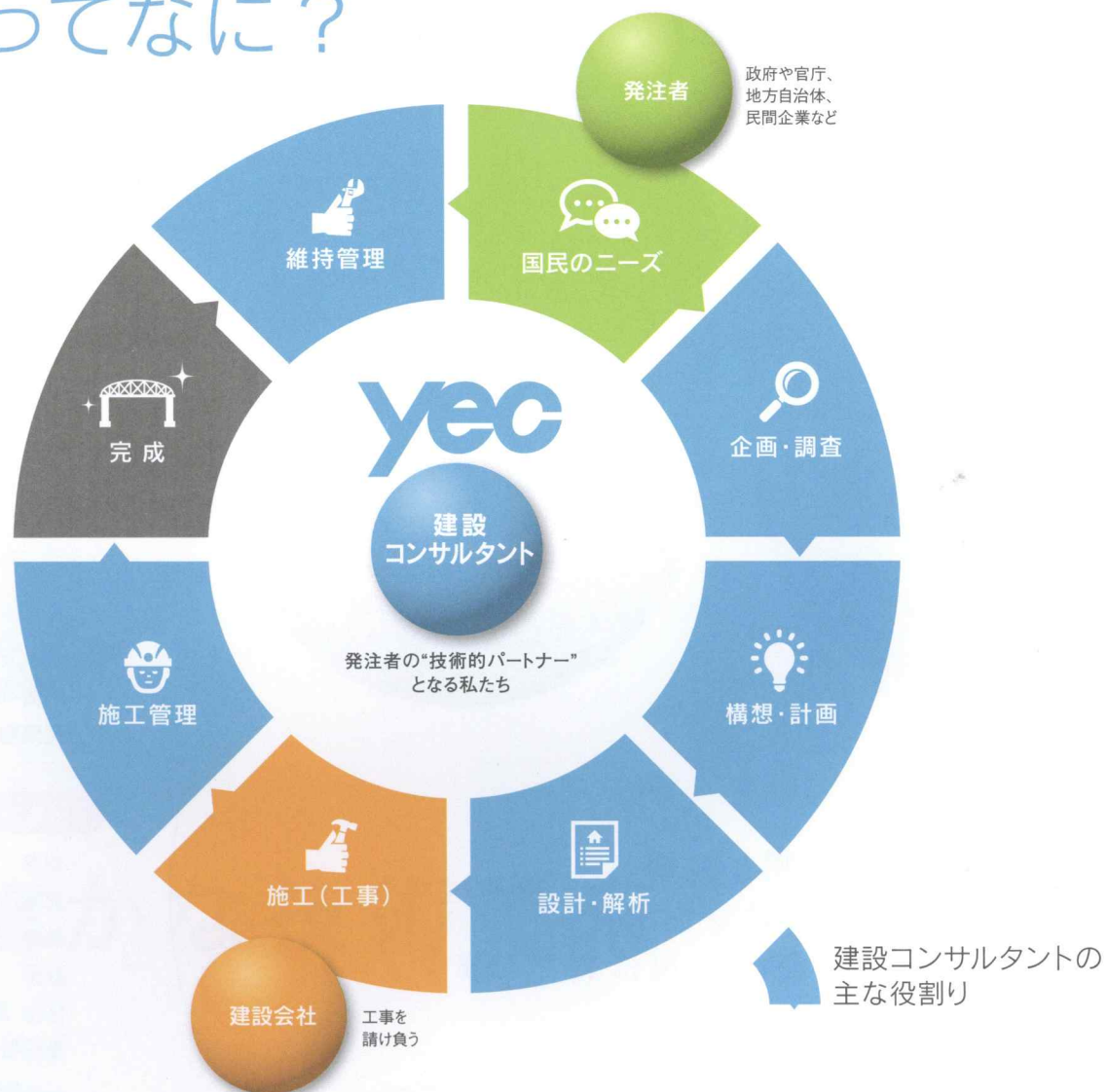
- 河川・海岸
- 機械・電気設備
- ダム
- 砂防
- 港湾・海洋

### 06 海外グループ

- 水資源・砂防
- 上下水道・廃棄物・環境
- 運輸・交通
- 電力・エネルギー
- 放送・通信
- 都市/地域開発・建築・新事業領域



# 建設コンサルタントの仕事ってなに？



## 01

建設コンサルタントは「社会資本整備」に大きな役割を果たします！

私たちの生活はさまざまな社会資本にささえられています。暮らしやすい快適なまち、多様な生物が息できる豊かな自然環境、交通・物流を支える道路・鉄道・橋・港湾・空港、生活の基盤を支える電気・通信・ガス・上下水道などのライフライン、エネルギーや水資源を供給するダム、災害から生命・財産を守る河川海岸堤防・砂防・ダムなどの防災施設、衛生的で環境負荷を軽減する廃棄物処理施設やリサイクル施設、新エネルギー関連施設など・・・

これらの社会・経済活動を支える公共性の高い施設やその環境を「社会資本」と言い、それらを新たに整備し、維持していくことを「社会資本整備」と言います。

## 02

建設コンサルタントはどのシーンで活躍するのでしょうか？

建設コンサルタントは、快適で安心・安全な暮らしを支える「社会資本」を整え、維持するための様々な課題に取り組み、専門技術をとおりて社会に貢献する職業であり、将来の社会を支えるためにも重要な存在です。建設コンサルタントは、社会資本整備のプロジェクトにおいて「施工」以外の各ステージで常に法律を遵守し「中立・公正」な立場からプロジェクトを推進し、発注者の“ブレイン”となる技術のプロフェッショナル(専門家)としての役割を果たします。

## 03

これからの建設コンサルタントの役割

これからは、従来の建設コンサルタントの役割である企画・調査・計画・設計・施工管理・維持管理だけでなく、マネジメントの分野で、公共サービス等を直接、利用者に提供するサービスプロバイダーとしての役割が求められています。新エネルギー供給事業や社会資本の維持・更新事業において民間事業者が新たに設立する会社(SPC)に建設コンサルタントが出資して事業を実施する取り組みなどがすでに始まっています。

# 八千代エンジニアリング(yec)とは？

yec  
それは  
総合建設コンサルタント

建設コンサルタントの21の登録部門のうち、yecは19部門を登録済み

- 河川、砂防及び海岸・海洋部門
- 地質部門
- 港湾及び空港部門
- 土質及び基礎部門
- 道路部門
- 鋼構造及びコンクリート部門
- 電力土木部門
- トンネル部門
- 鉄道部門
- 施工計画、施工設備及び積算部門
- 上水道及び工業用水道部門
- 建設環境部門
- 下水道部門
- 機械部門
- 水産土木部門
- 電気電子部門
- 廃棄物部門
- 農業土木部門
- 造園部門
- 森林土木部門
- 都市計画及び地方計画部門

人材

yecは  
多分野にわたる  
専門技術者集団

市場

海外の長い経験を蓄積に、国内の技術を加え、さらに広い世界市場へと展開

組織

全社の総合力を  
発揮できる  
マトリックス組織  
を活用

企業倫理

法律の遵守はもちろん、  
人権尊重や  
社会との調和、環境問題  
へも取り組む

## yecの目指す方向

私たちは、技術の研鑽を常に続けながら社員個人個人の能力と能率向上に努め、優れた実績を積み重ねることによって信頼の定着と拡大を図っていきます。そして高度で最新の技術とマネジメントの力をもつ総合建設コンサルタントを目指してまいります。

## 経営理念

『人間性の尊重と全員参加の経営を基本』として

1. 真摯に業務に向かい、顧客の信頼に誠実に応える。
2. 技術の研鑽により能力、能率の向上に努める。
3. 優れた業績成果による信頼の定着と拡大をもって社業の発展を図る。
4. 確かな技術と柔軟な発想で社会に貢献する。



# 6つのマトリックス的事業構造で 総合力を発揮



Research & Development Group

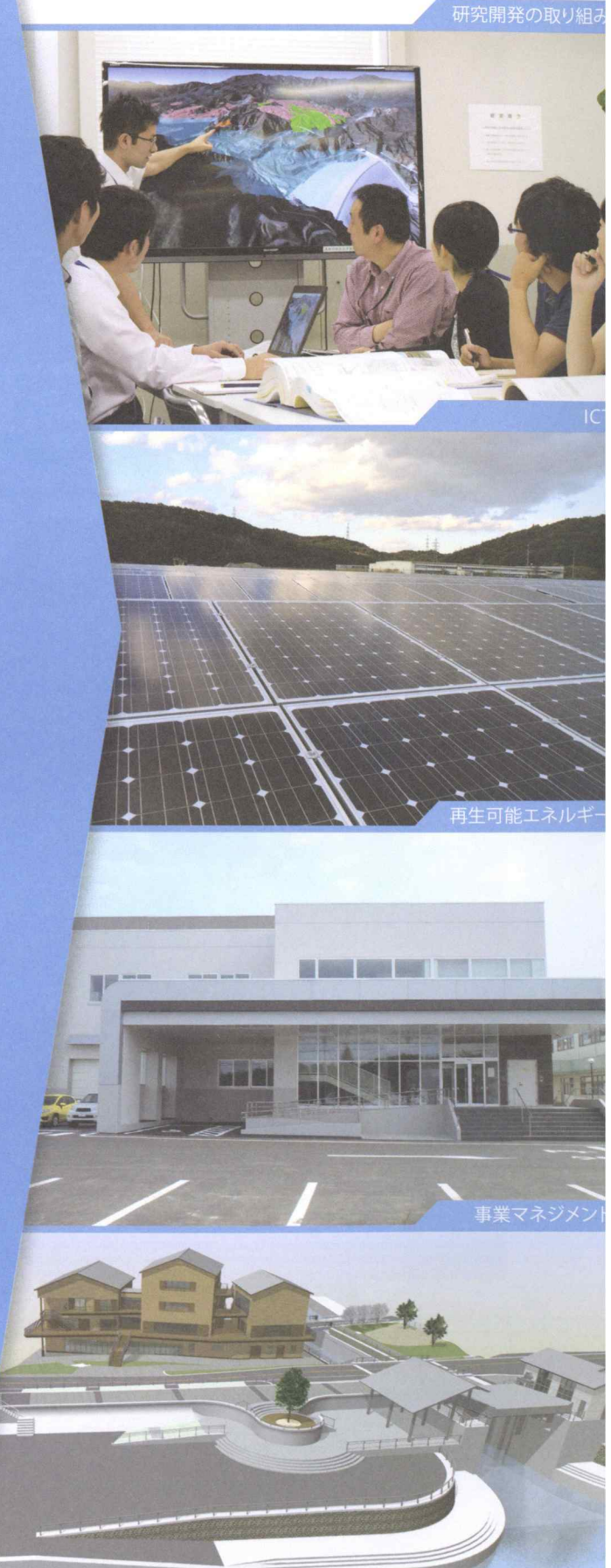
## 研究開発グループ

### 未来を見すえ、 新たな価値を創造する

未来の社会をささえるテーマをっかけ、従来の建設コンサルタントの枠組みにとらわれずに、新しい技術を創造していくことに挑戦していきます。

#### 01 Research & Development Group

研究開発の取り組み	P.07
ICT	P.08
再生可能エネルギー	P.09
事業マネジメント	P.09
デザイン	P.09



研究開発の取り組み

ICT

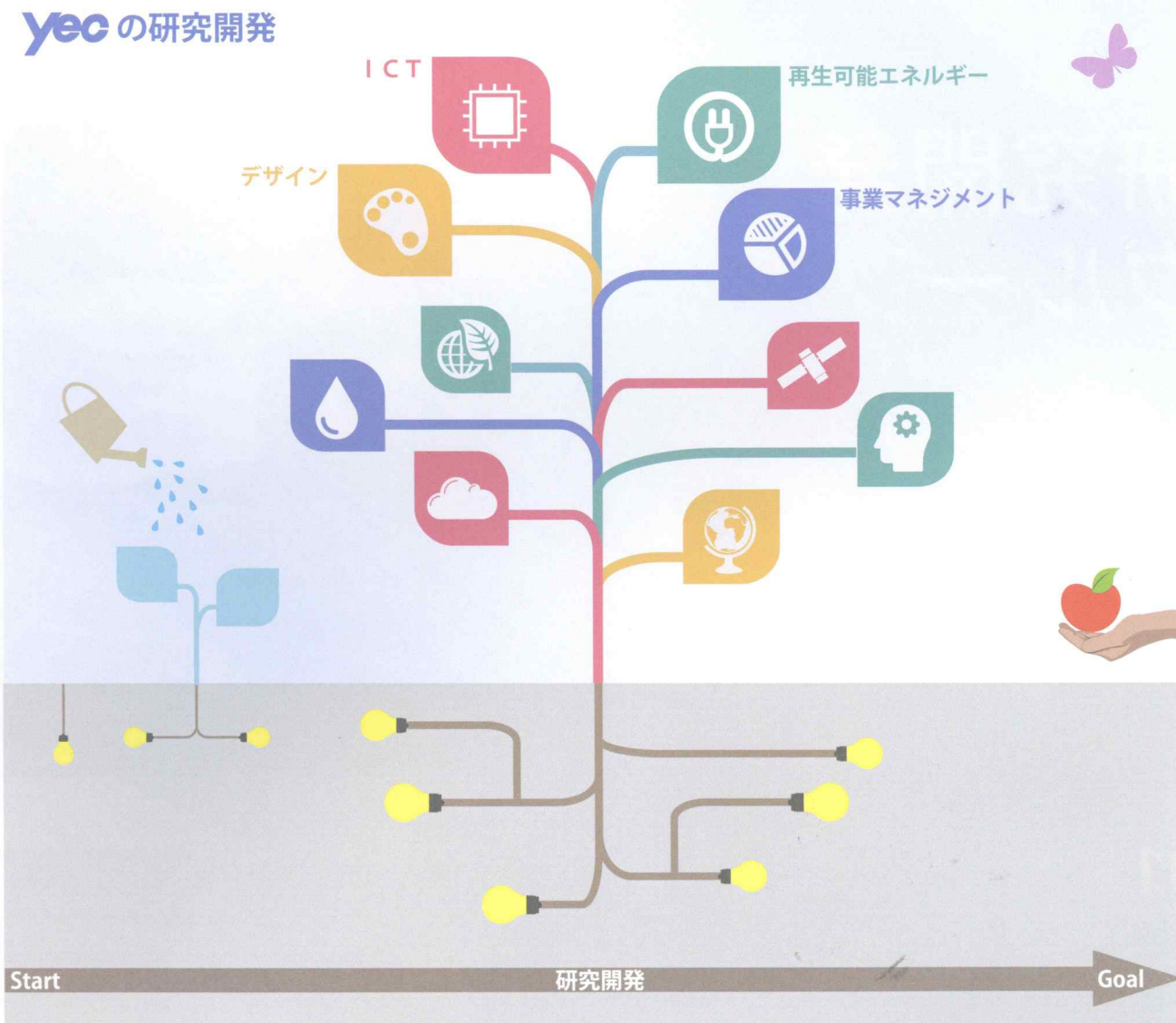
再生可能エネルギー

事業マネジメント



# 研究開発の取り組み

研究開発グループは、時代の潮流を捉え、将来、果実となる技術の種をみつけ、育てています。  
 現在は、ビッグデータやCIMなどのICT、市民へわかりやすく伝えるデザイン、低炭素社会に向けた再生可能エネルギーの導入、PPP・PFI事業等における事業マネジメントを中心に新たな技術の創造にチャレンジしています。



## Create Technologies

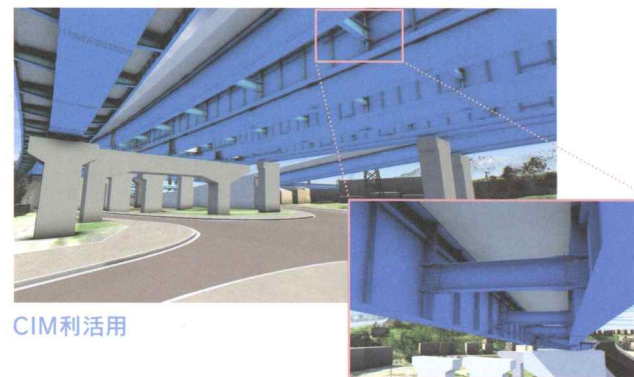
世界の潮流は地球温暖化による自然災害の激化、高度情報化の進展など大きく変動し、総合建設コンサルタントの役割も提案型の問題解決策の提示が求められています。  
 研究開発グループでは、分野間の技術を有機的に結合して、時代のニーズに応える総合技術として体系化を行い、明日の時代を先駆ける戦略的技術開発により、コンサルタントとしての技術のイノベーションを図ります。  
 そして、新しい時代に向けた、ソリューション技術の獲得にチャレンジしています。



# ICT

ICTと融合した新たな技術による社会問題解決へ

ICTは、産業界のみならず社会全体に急速に浸透しており、ビジネスモデルやライフスタイルなど様々な領域に変化をもたらしています。私たちはICTと様々な技術を融合させ、新たな技術を創造することで、国内外が抱える社会的課題解決に貢献するコンサルティングサービスを提供します。



CIM利活用



景観予測・評価



デバイスの利活用



河川管理システム



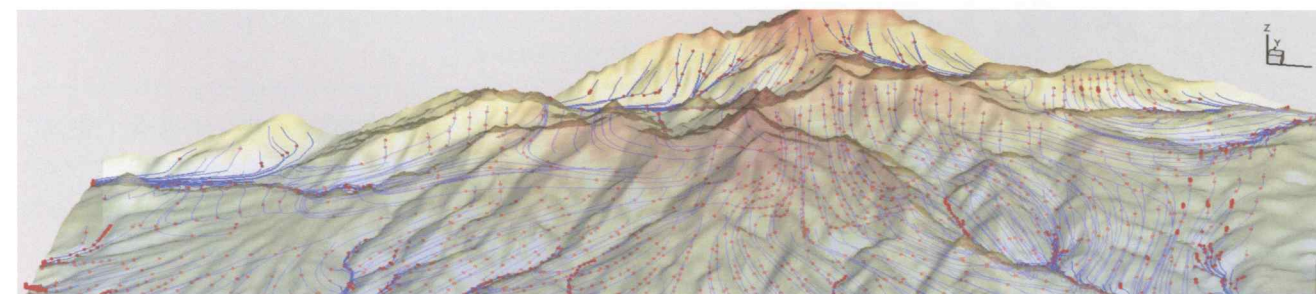
高潮予測システム



最終処分場管理システム



センサー利活用



数値解析結果の可視化

### 主な技術サービス

情報システムに関する研究開発・企画・設計・構築・運用

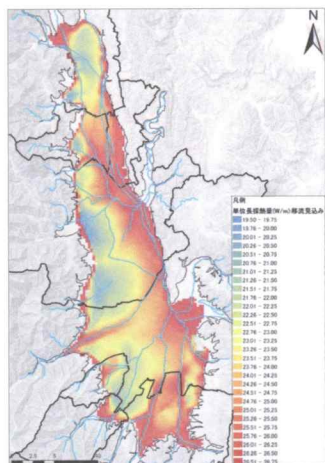
- CIM利活用技術
- デバイス利用技術
- 社会インフラ維持管理システム
- GIS・GPS・センサー技術
- 防災・減災システム
- 数値解析技術
- 環境保全・エネルギーシステム
- 画像解析技術





## 再生可能エネルギー

自然の富が地域で循環することを指して



地中熱ポテンシャルマップ

今後の“まち”は、地域に埋もれているエネルギー資源を見つけ出し、エネルギーを地産地消することにとどまらず、自らが事業主体となって経済的な効果も得ることも可能になります。yecでは、各種再生可能エネルギーの調査・設計・事業化検討、デューデリジェンスなど行っています。

### 主な技術サービス

- | 全体計画   | 計画・設計  | 関連調査   |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>導入可能性調査</li> <li>エネルギービジョン</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電</li> <li>小水力発電</li> <li>バイオマス</li> <li>地中熱、下水熱</li> <li>地熱、温泉熱発電</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>PPP・PFI発注支援</li> <li>デューデリジェンス調査</li> </ul> |

## 事業マネジメント

事業の立ち上げから完了までプロジェクトの円滑な推進を支援



東松島市新学校給食センター  
整備運営事業(PFI事業)  
<姉妹松山スクールランチサービス(SPC)>

PPP・PFI事業や再エネ発電等の長期事業において、事業主体の資金調達計画や関連契約の締結、実施状況のモニタリング支援など、プロジェクトの各フェーズにおいて財務・法務・経営面でのサービス提供に携わります。その他、経理事務や株主総会開催支援など、長期安定的な事業の推進に必要な事務も支援します。

### 主な技術サービス

- | 企画提案  | プロジェクト立ち上げ  |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画立案支援</li> <li>資金調達・リスク管理計画等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクト関連契約の締結支援</li> <li>資金調達の実行支援等</li> </ul> |
| 運営・実施   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>事業進捗管理</li> <li>経理・総務関連サービス</li> </ul>     |   |

## デザイン

想いをかたちに、“本質”を求める景観デザイン  
人と情報をつなぐ広報デザイン



臨海部における地球温暖化対策の検討及び委員会運営委託(その2) <神奈川県横浜市>

「モノとしての美しさ」と共に、「人の利用」や「自然との融合」に配慮した、豊かな空間づくりのための「本質のデザイン」を追求し、デザインに触れる人々と理解し合うための様々なアイデアを盛り込んだ、双方向コミュニケーションを支援しています。

### 主な技術サービス

- | 景観   | 広報  |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>景観調査</li> <li>景観設計</li> <li>景観検討</li> <li>景観予測</li> <li>評価</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>広報戦略立案</li> <li>広報効果測定</li> <li>広報企画/計画(ブランディング、ロゴ、コピー等)</li> <li>広報媒体制作(ポスター、チラシ、Webサイト、プロモーションビデオ、プレスリリース等)</li> </ul> |

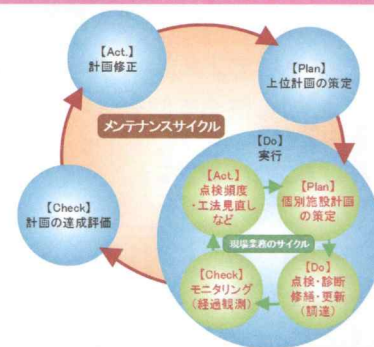


Social & Management Group

# 社会・マネジメントグループ

こころ通う持続可能な暮らしをめざして

社会・マネジメントグループは、まちづくり、建築、公民連携、インフラマネジメント、防災、地域経営といったソフト分野で構成されています。暮らしを営む一人ひとりの想いをつなぐコンサルタントとして、持続可能な暮らしの実現をお手伝いいたします。



## 02

Social & Management Group

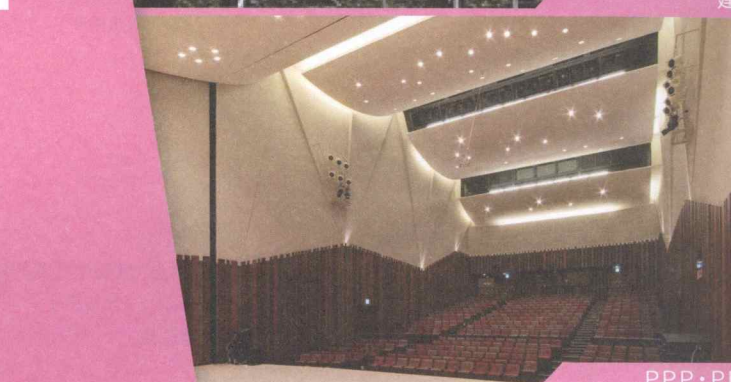
まちづくり	P.11
建築	P.11
PPP・PFI	P.12
インフラマネジメント	P.12
防災	P.13
政策分析・地域経営	P.13



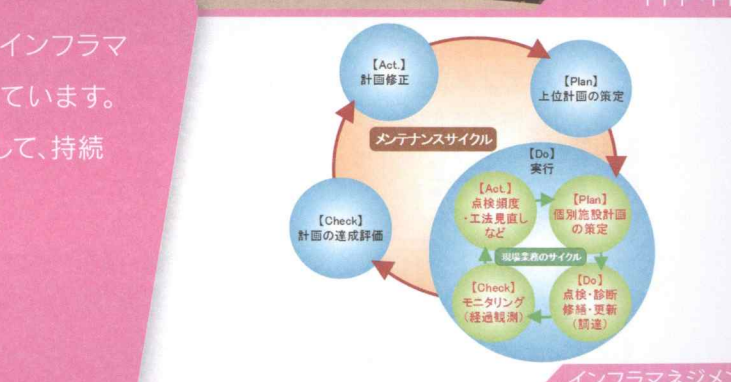
まちづく



建



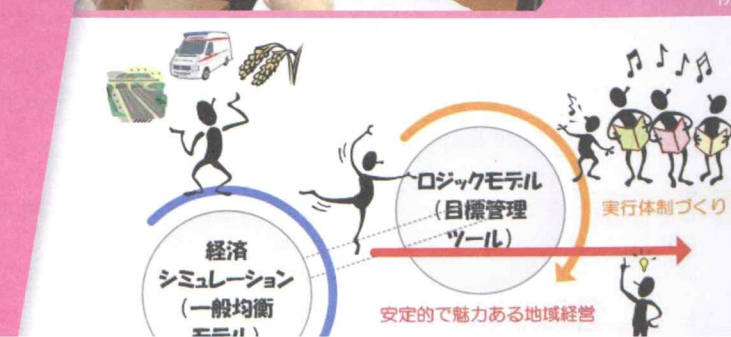
PPP・PFI



インフラマネジメント



防







# まちづくり

ひとの思いをみらいにつなげる

変化する社会の中で、地域の歴史や風土を大切に、地域のニーズに向き合います。いきいきと愛着の持てるまちを目指し、あなたのまちの仕組みや風景をデザインします。



**きらら博記念公園**  
(基盤整備基本設計および詳細設計)  
<山口県21世紀未来博覧会協会>  
(全国植樹祭 植樹会場 整備設計)  
<山口県>



**高知駅周辺整備**  
<高知県高知市>



観光地でのバリアフリー化に向けた取り組み支援倉敷市等の活動が平成23年度に第5回国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰を受賞した。  
yecは企画提案、協議・調整、運営計画までを支援。  
<岡山県倉敷市>

## 主な技術サービス

- | 総合的な計画   | まちづくり  | 景観・風景   |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>社会資本整備計画</li> <li>総合計画</li> <li>区域・市町村マスタープラン</li> <li>地方創生総合戦略等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>土地区画整理事業・市街地再開発事業</li> <li>バリアフリー・ユニバーサルデザイン</li> <li>住民参加・合意形成・ワークショップ等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺まちづくり・中心市街地活性化</li> <li>安全・安心まちづくり</li> <li>景観・風景計画</li> <li>景観デザイン・公園・緑地等</li> </ul> |

# 建築

人と共に生きる建築

yecは、庁舎・リサイクル施設・駅舎・駐車場・福祉施設から市街地再開発としての建築物・超高層建築物まで、多岐にわたる設計、監理、耐震診断、PFIなどを実施してきた実績があります。膨大なデータベースと蓄積した技術をもとに、土木と建築が融合したライフラインの一部としての生きた建築を創出します。



**王湯会館(長野原町公衆浴場)**  
(実施設計・監理) <群馬県長野原町>



**港区立麻布図書館**  
(基本計画・基本実施設計・監理) <東京都港区>



**草原学習センター(実施設計)** <環境省>

## 主な技術サービス

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>建築に関する調査、企画、計画、設計、工事監理</li> <li>都市・地方計画に関する調査、企画、計画、設計、監理</li> <li>改築・改修工事(大規模修繕工事)等に伴う調査、診断、設計、工事監理</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>建築物の耐震診断・耐震補強設計、工事監理の受託</li> <li>建物の維持管理に関わる調査分析、リニューアル計画立案、長寿命化計画等</li> </ul> |
|--|---|

# PPP・PFI

住民目線にたった公共サービスの仕組みづくりの提供

新しい時代の公共調達仕組みを研究し、国や自治体と共に事業の仕組みづくりを提案します。土木・建築・財務・法務の各部門の専門家の知見を結集し、これまでのPPP・PFIプロジェクトにおける豊富な経験を踏まえ、民間活力導入可能性調査、アドバイザー業務、モニタリング業務など、様々なステージでサービスを提供します。



**I プラザ(外観)**  
<東京都稲城市>



**I プラザ・文化ホール(内観)**  
<東京都稲城市>

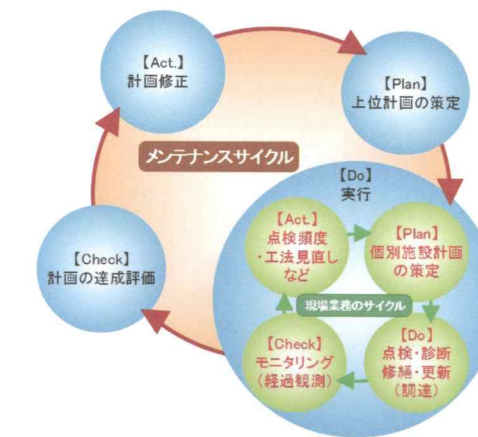


**上柴地区複合施設(キララ上柴)**  
<埼玉県深谷市>

# インフラマネジメント

効率的な維持管理を目指して

現在、インフラの老朽化が顕在化しはじめ、確実な維持修繕・更新に対応するには、メンテナンスサイクルであるPDCA(P維持管理計画等の策定、D実行、C計画の達成評価、A計画修正)を継続的に運用することが重要です。またD(実行)は、現場作業としてのPDCA(P点検・診断、D維持修繕・更新(調達)、Cモニタリング、A工法見直しなど)として運用することも重要です。yecでは、PDCAの各要素技術やメンテナンスサイクルを回す仕組みに対して技術支援しています。



概念図



メンテナンスサイクルの支援例: 維持管理データベース

## 主な技術サービス

- | Planの支援  | Doの支援  |   |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設等総合管理計画(行動計画)の策定</li> <li>個別施設設計書(長寿命化計画)の策定など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>点検・診断</li> <li>補修設計</li> <li>調達支援(PPP/PFI技術を活用した包括委託契約のアドバイザー)など</li> </ul> |   |
| Checkの支援   | Actの支援   | メンテナンスサイクルへの支援  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>モニタリング、業績評価</li> <li>市民満足度調査など</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>各種計画の見直し(管理水準の見直しなど)</li> <li>基本方針の改定など</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理データベース構築</li> <li>実施体制の検討</li> <li>各種マニュアルの作成など</li> </ul> |

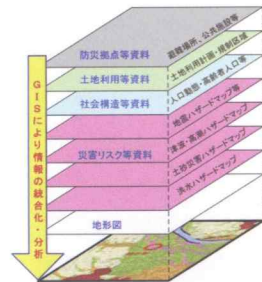




# 防災

「心構え」の醸成と「知識」の充実を図ります。

洪水・内水・地震・津波・高潮・土砂災害等による地域の災害リスクを適切に評価し、防災まちづくり計画等の支援を行います。また、住民の災害に対する「心構え」を持つだけでなく、自然災害及びそれに対する避難に関する「知識」を持つことを支援します。



土地の災害リスク評価  
＜国土交通省＞



防災アプリによる情報発信  
＜東京都港区＞



職員の防災訓練支援  
＜青森県弘前市＞

# 政策分析・地域経営

人口減少社会への挑戦

これまで培ってきた、各分野における個別プロジェクトの事業立案、PPP手法の導入、住民参加プロセスの支援、事業評価等における知識と経験を統合し、人口減少、ニーズの多様化、厳しい財政状況、といった山積する課題に対応するための、戦略的な行政経営、地域経営の推進方策をご提案します。



## 主な技術サービス

### 経済分析・評価

- ・経済波及効果分析 (産業連関分析、SCGE、CUE)
- ・費用便益分析 (CVM、TCM、ヘドニックアプローチ)
- ・各種経済評価 (リスク、環境負荷、総合コスト)

### 政策分析・立案

- ・人口推計・人口分布シミュレーション
- ・財政シミュレーション
- ・PDCAサイクル (ロジックモデル、アウトカム指標)
- ・各種定量化手法 (AHP、コンジョイント分析)
- ・ソーシャルキャピタル
- ・社会経済動向調査



Environment Group

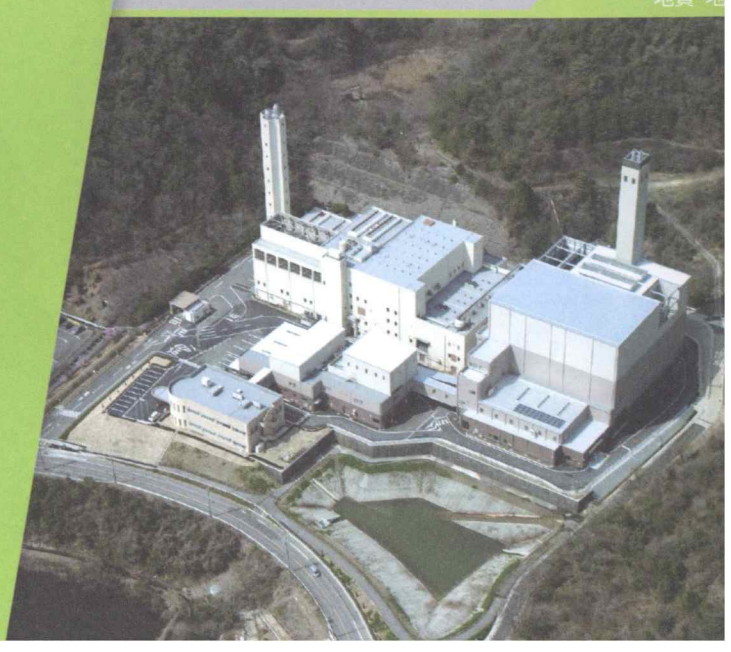
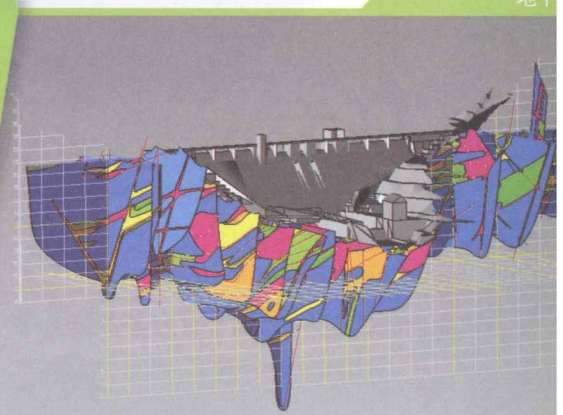
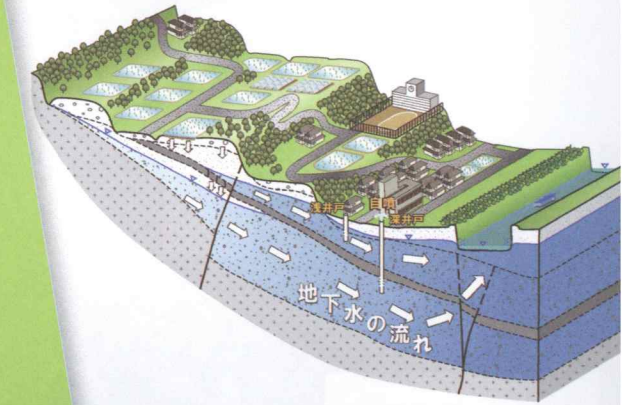
# 環境グループ

未来へ。  
技術力でつなぐ。

地域規模から地球規模へと、私たちがとりまく環境問題はより複雑で多様化しています。自然の恵みと人の営みとのバランスがとれた持続可能な社会を、yecは柔軟な発想と技術力で未来へつなぎます。

## 03 Environment Group

環境	P.15
地下水	P.15
地質・地盤	P.16
廃棄物	P.17



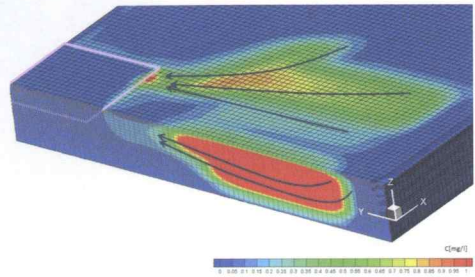




# 環境

豊かな暮らしと自然との共存

豊かな暮らしを支えるために、道路、河川、港湾、都市・地域計画など様々な分野の社会資本整備が進められています。環境に関する多様な実績と幅広い分野の技術者の連携による総合技術力を生かし、事業の構想から計画・設計、施工、供用・維持のあらゆる段階での適切な環境配慮のほか、新たな環境問題に対しても積極的に取り組んでいます。



## 水を守る ~水リスク評価~

「水」は、人が安全な生活を営む上で最も大切な資源であるとともに、多様な生物が生きる空間であり、気候を安定させる地球の命綱でもあります。私たちはいつまでも安全な水を届けられるよう、数値シミュレーションによる水リスクの予測評価や対策の検討、住民との協働による水質保全計画の立案などを行っています。

＜3次元流動・水質解析による土壌中の汚染物質流出過程の予測＞



## 共生のための環境配慮から、豊かな心を育む環境づくりへ ~生物多様性の保全~

安心・安全な暮らしを実現するための社会資本整備にあたり、私たちは自然環境と共生するための技術を提供し、環境との共生を図ってきました。そして、豊かな自然、心地よい環境がもたらす「豊かな心」を育む持続可能な環境づくりを支援しています。

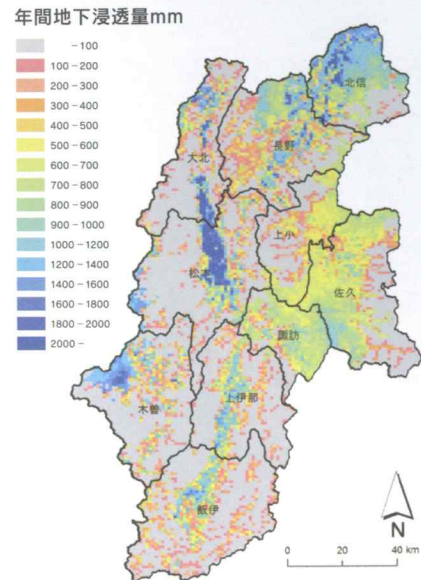
＜住民との現地学習交流会(いきもの調査)＞

# 地下水

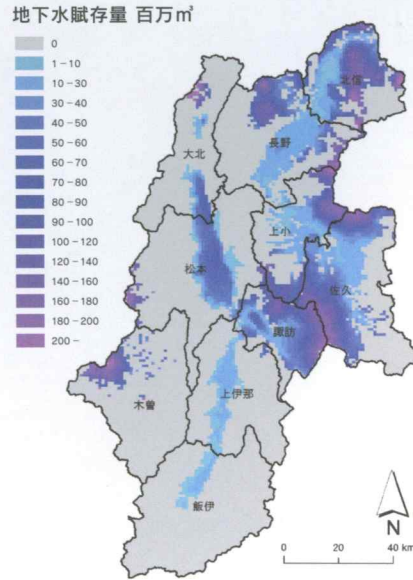
いのち育む地域の宝「地下水」をいつまでも

「水の世紀」と言われる21世紀において、「Blue Gold」とも言われる地下水に対する人々の感心は、これまでにないほど高くなってきています。yecでは、総合建設コンサルタントとして、地質、地下水、河川、環境、情報等の技術を総合的に活かし、地下水資源の保全・再生及び開発事業へ参画しています。

### 【地下浸透量】



### 【地下水賦存量】



河川流量観測の状況

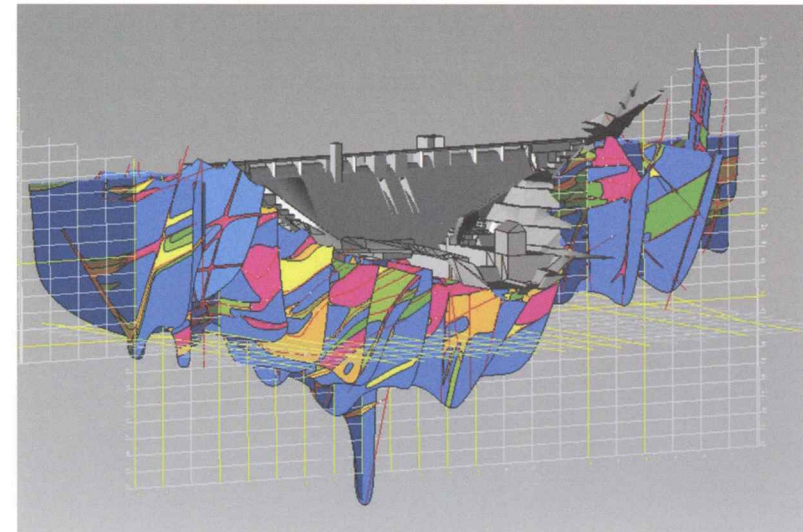


井戸の地下水位測定の状況

# 地質・地盤

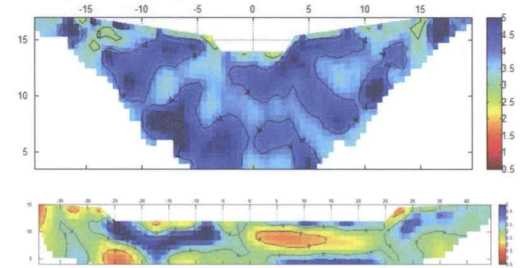
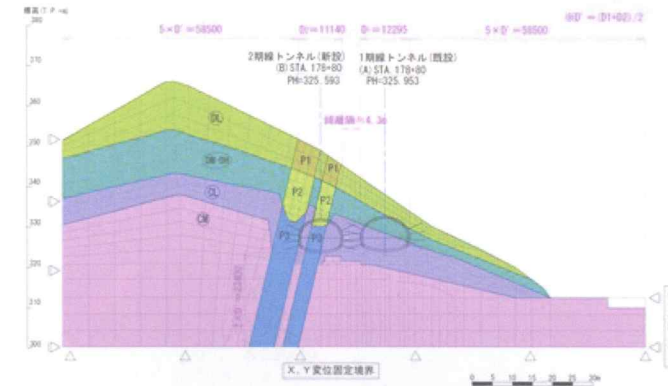
地球と対話し、災害に挑む

国土の7割が山地で形成され、土石流や地すべりなどの土砂災害が多い日本。yecの地質、地盤部門は創業以来の歴史を持ち、大規模構造物基礎・斜面防災・砂防・地下環境に関わる調査解析を担当しています。その専門技術は各方面から高い評価を得ています。



ダム基礎岩盤の三次元解析例  
＜国土交通省＞

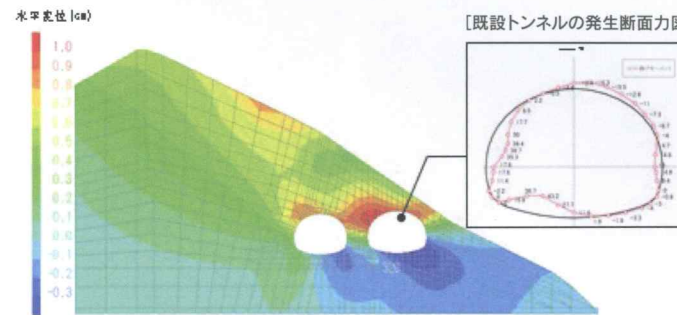
### 【地山区分図】



改良型弾性波探査を用いた砂防施設の健全度調査結果

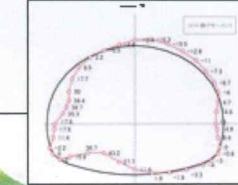
上:完成後約5年が経過した砂防施設  
下:完成後約50年が経過した砂防施設

### 【地山の水平変位量】



近接トンネルFEM解析 <国土交通省>

### 【既設トンネルの発生断面力図】



土砂災害調査(2014年広島土砂災害)

### 主な技術サービス

#### 大規模構造物に関わる地質調査・解析

- ダム
- トンネル
- 道路
- 橋梁
- 堤防
- 廃棄物処分場

#### 防災

- 砂防
- 地すべり・崩壊
- 河川堤防に係る地質調査・解析

#### 地盤解析

- 土構造物基礎の安定性評価
- 接構造物の影響評価
- 地盤の実挙動再現
- 地盤の液状化に係る解析

#### 地下環境

- 地下水障害
- 土壌・地下水汚染
- 廃棄物処分場浸出水漏洩
- 地中熱利用





## 廃棄物

強靱な廃棄物処理システムの確保と循環共生型社会を目指して

yecは、廃棄物の適正処理・処分をはじめ、不法投棄や土壌汚染、災害廃棄物や放射能汚染物など、負の遺産に対する汚染対策や環境修復に係る調査、計画・設計、発注者支援、並びに施工監理等、規模の大小に係わらず、高度な技術を提供し、循環共生型社会の構築に取り組んでいます。



エコパークむらかみ(村上市ごみ処理場)  
村上市新ごみ処理場整備・運営事業に係る設計施工監理等業務委託  
＜新潟県村上市＞



倉浜廃棄物処理施設[エコトピア池原]  
焼却施設及びリサイクルセンターに係る基本計画・基本設計・施工監理ほか  
＜倉浜衛生施設組合＞



公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場  
エコパークエコパークかごしま  
H24～H26年度 エコパークエコパークかごしま(仮称)整備工事に関する施工関係評価業務  
＜公益財団法人 鹿児島県環境整備公社＞



泉崎村面の除染事業マネジメント  
福島県西白河郡泉崎村(H24～25)  
＜福島県泉崎村＞

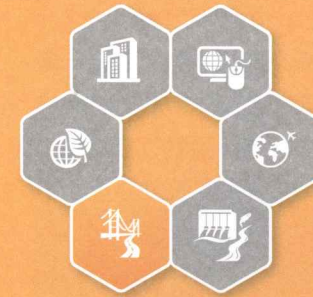
### 主な技術サービス

#### 基礎調査・計画等

- 循環型社会形成推進地域計画
- 災害廃棄物処理計画
- アドバイザー
- 長寿命化計画
- PFI可能性調査
- 事業モニタリング
- 一般廃棄物処理基本計画

#### 施設計画・設計・施工監理、他

- 焼却等中間処理施設
- 最終処分場
- 汚泥再生処理センター
- 不法投棄、土壌汚染



Road & Railway Group

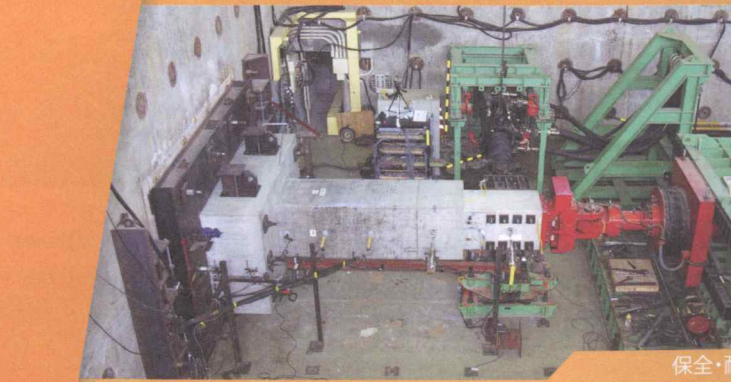
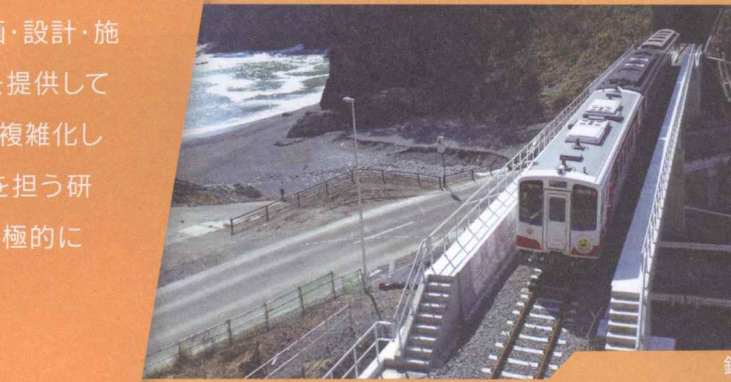
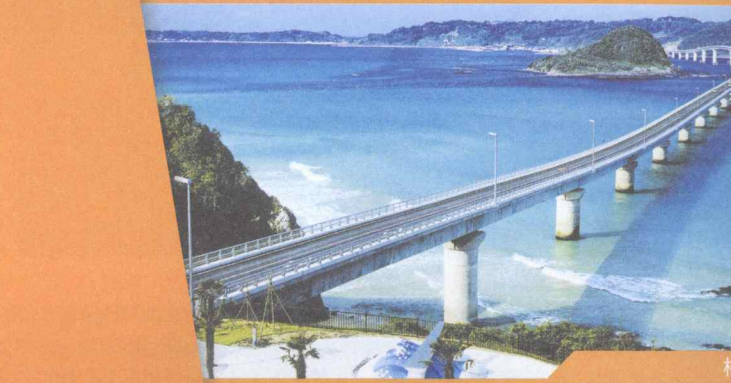
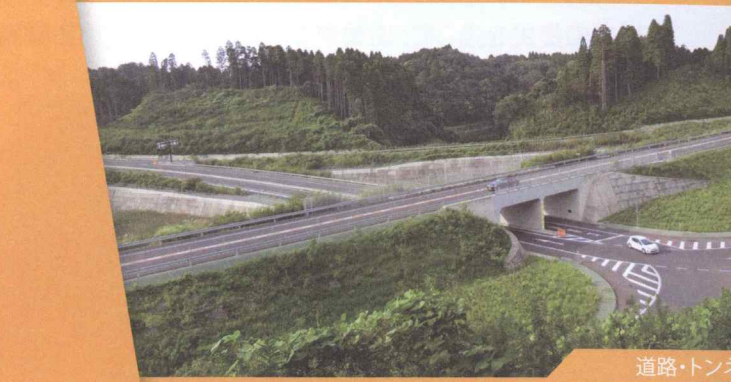
## 道路・鉄道 グループ

広く深く確実に！

道路・鉄道グループは、道路・鉄道事業に関する構想・計画・設計・施工管理・維持管理・事業評価に渡る確実な技術サービスを提供しています。昨今、社会資本整備に対するニーズは益々多様化・複雑化しており、継続的改善による既存技術の強化・高度化、将来を担う研究・開発を行い、質の高い社会資本整備を実現するよう積極的に取り組んでいます。

### 04 Road & Railway Group

交通	P.19
道路・トンネル	P.20
橋梁	P.21
鉄道	P.22
保全・耐震	P.23
基盤整備	P.23







# 交通

地域に社会に安心・快適な移動手段を

人やモノの移動を支える道路や鉄道・バスなどの交通機関。その利便性と安全性の向上のために、ビッグデータの解析や、公共交通・自転車・歩行者に関する計画の作成、渋滞等の対策立案、道路網計画など、多様な技術サービスの提供を通して、地域や社会のニーズに応える交通計画に日々取り組んでいます。



宝塚駅前広場(交通シミュレーション)

<兵庫県宝塚市、みなと観光バス株式会社>

宝塚駅へのコミュニティバス運行における駅前広場への影響について交通解析で検証。



BRT/Bus Rapid Transit(導入実施計画)

<自治体(北陸地方)>

BRT導入に向けて需要予測、バス再編、結節点、運行計画、事業手法等の実施計画を立案。



【通行体験】歩道に設置した自転車道でのすれ違いを体験

【通行体験】歩行者(傘・車いす)のすれ違いを体験



【意見交換】室内で模型や図面を見ながら意見交換・評価

国道17号(自転車走行環境に関する実験)

<国土交通省関東地方整備局>

ワークショップ等により自転車や歩行者が安全に通行できる通行環境について整備計画を立案。



能越自動車道(道路整備効果PR検討)

<国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所>

北陸新幹線開業と道路開通が地域経済に与える影響を調査し、広報資料としてとりまとめ。

## 主な技術サービス

### 交通解析

- ICT・交通ビッグデータ解析
- 交通起終点解析(OD調査)、交通シミュレーション

### 交通まちづくり

- 計画作成(公共交通計画、自転車・歩行者空間計画)
- 社会実験企画・運営

### 道路整備計画

- 渋滞・交通事故対策の立案
- 交通量推計、道路網計画、整備効果調査
- 事業評価、道路整備プログラム

# 道路・トンネル

地域社会のネットワークを築く

人・モノの移動・交流に不可欠な道路。yecは、日本の国土軸を形成する高規格道路から地方部の山岳道路、市民生活に欠かせない街路や自転車道・歩行者道まで、幅広いニーズに対応した道路を安全性や利便性、環境や景観に配慮して計画・設計しています。また、国土の3分の2を占める山地、都市部における高度土地利用から、トンネルは重要な道路構造物です。yecは、トンネルについても道路計画・設計と一体となって行っています。



千葉圏央道(詳細設計)

<国土交通省関東地方整備局>

高規格幹線道路における本線、インターチェンジ、休憩施設、工事用道路の各詳細設計を実施。



国道16号(案内標識改善検討・設計)

<国土交通省関東地方整備局>

利用者の利便性に配慮して国道における路面標示と案内標識の改善検討及び設計を実施。



氷見第13トンネル(詳細設計)

<国土交通省北陸地方整備局>

到達側坑口の地すべり斜面の安定に配慮して詳細設計と施工計画を実施。



城南ずい道(詳細調査、補修設計)

<神奈川県>

ひび割れ等の要対策箇所の規模及び分布を詳細に調査し、補修工法に関する設計を実施。

## 主な技術サービス

### 道路

- 道路計画・設計(高規格幹線道路/一般道路・街路/平面・立体交差点/歩行者・自転車道/駅前広場)
- 道路付帯施設(防護柵/電線共同溝)
- 防災(点検/のり面・落石対策工/災害復旧)等

### トンネル

- トンネル計画・設計(山岳トンネル/シールドトンネル/開削トンネル/特殊トンネル)
- 維持管理(トンネル点検/健全度評価/補修・補強設計/長寿命化計画)等

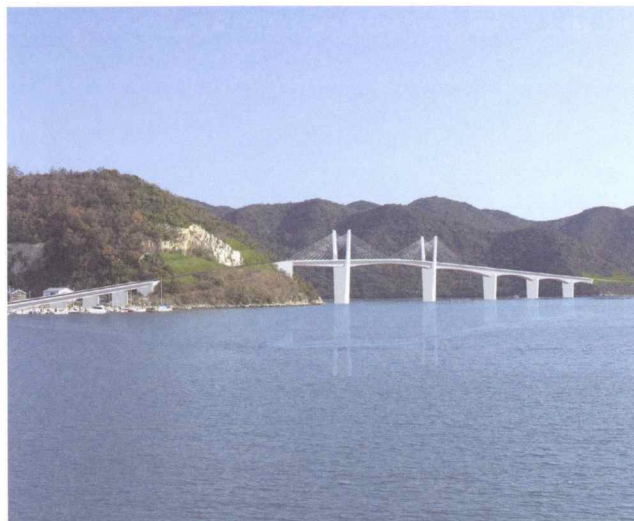




# 橋梁

新技術で未来への架け橋を

橋梁部門ならびに道路・河川・環境・地質・CIM等関連部門の技術者が連携しながら「計画立案能力の向上」「性能評価能力の向上」「技術提案能力の向上」を図り、橋梁の高度な総合技術を提供しています。



備前日生大橋(詳細設計) <岡山県備前市>

**PC6径間連続エクストラードード箱桁橋**  
瀬戸内海国立公園内に建設された離島を結ぶために建設された橋梁。観光資源としてのシンボル性と風景との調和に配慮し、航路部をエクストラードード形式とした。  
★2014年プレストレストコンクリート工学会作品賞受賞。



われんがわ大橋(詳細設計) <国土交通省九州地方整備局>

**鋼単純ニールセンローゼ橋**  
雲仙普賢岳噴火の災害復旧工事により建設された橋梁。水無川流域内に橋脚を設けずに1スパンで渡れる国内最長クラス(橋梁185m)の鋼アーチ形式とした。



芦田川橋(詳細設計) <広島県>

**鋼5径間連続斜張橋**  
国際認定された芦田川漕艇場区域に建設された橋梁。周辺地域のランドマーク的存在となるように鋼斜張橋形式とした。



角島大橋(基本構想～詳細設計) <山口県>

**3径間連続鋼床版箱桁+PC4径間連続箱桁**  
北長門海浜国立公園内の角島を結ぶ橋梁。長支間の航路部は鋼床版形式とし、一般部は工期短縮、汚濁低減に配慮しプレキャストセグメント工法によりPC箱桁形式とした。  
★2001年プレストレストコンクリート技術協会技術開発賞受賞。  
★2003年土木学会デザイン賞優秀賞受賞。

## 主な技術サービス

### 計画・設計

- 道路橋
- 既設橋梁の拡幅
- 老朽化に伴う橋梁の架替
- 歩道橋及びデッキ等
- 橋梁に起因する低周波騒音対策

# 鉄道

レールで未来を繋ぐ

都市計画・環境問題なども見据えた鉄道計画の提案および駅舎・橋梁・トンネル・地下鉄等により地域間をスムーズに結ぶ快適空間づくりをサポートしています。



JR東北本線・多賀城地区高架橋(実施設計)

<東日本旅客鉄道株式会社>  
踏切による交通渋滞や中心市街地の分断を解消するために、段階施工による在来線の高架化を計画した。  
★2012年プレストレストコンクリート工学会賞作品賞受賞。



北陸新幹線・姫川橋りょう(基本設計・実施設計)

<独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構>  
**7径間連続PCフィンバック橋**  
新潟県の姫川に架橋された北陸新幹線の橋梁。フィンバック(背ひれ)部へ配置した大偏心ケーブルによる長支間化と冬季の厳しい季節風に対する防風効果に配慮した。  
★2008年プレストレストコンクリート技術協会作品賞受賞。



横浜市営地下鉄グリーンライン・北山田駅(基本設計・実施設計)

<横浜市交通局>  
大規模な埋設物を避けるため、非対称RCボックスカルバートによる地下駅舎の構造を採用した。



三陸鉄道北リアス線・ハイベ沢橋りょう(実施設計)

<独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構>  
**2径間連続SRCラーメン形式GRS一体橋**  
震災被害を受けた三陸鉄道北リアス線の島越駅付近に位置する復旧橋梁。上部工は長支間化のためSRC下路桁構造とし、橋台背面はジオテキスタイルを多段配置した補強盛土と一体化を図り、耐津液性、耐震性および経済性に配慮した。  
★2014年土木学会田中賞作品賞受賞、2014年地盤工学会賞受賞。

## 主な技術サービス

- | 鉄道の種類   | 鉄道計画  | 調査  | 計画・設計  |
|---|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>新幹線・在来線・私鉄</li> <li>リニア(中央新幹線山梨リニア実験線)</li> <li>地下鉄</li> <li>新交通</li> <li>モノレール</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>連続・単独立体交差事業の調査・計画</li> <li>停車場計画</li> <li>駅前広場計画</li> <li>河川改修に伴う鉄道橋架替え計画</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>列車振動・騒音測定</li> <li>橋梁上部工たわみ測定</li> <li>構造物健全度調査</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>各種構造物の設計</li> </ul> |





## 保全・耐震

安全で安心な未来を

近年、これまでに数多く建設された土木構造物の老朽化が問題となっており、安全で安心な未来のためには、維持管理・修繕、耐震化、計画的な更新など、それら土木構造物の安全確保が必要となります。

yecは、点検・調査・解析・計画・設計に係わる総合力を活かし、土木構造物の安全確保に努めています。



**八幡平橋** <東日本高速道路株式会社>  
PC3径間有ヒンジラーメン箱桁橋  
耐震性の向上・維持管理の軽減を目的とした、中央ヒンジ部の連続化と耐震補強設計。



**桐ヶ洞橋** <国土交通省中部地方整備局>  
鋼4径間連続V脚ラーメン橋  
特殊形式橋梁の制震ダンパーによる耐震補強設計。

### 主な技術サービス

#### 道路橋・歩道橋・道路構造物

- 点検、検査、試験、測定
- 耐震性評価、耐震解析、耐震補強設計
- 維持管理計画、補修設計、補強設計
- 災害時応急対策設計、復旧設計

## 基盤整備

安全・安心のまち・ライフラインをすべての人へ

高度経済成長時代に大規模な新市街地開発を行ってきた基盤整備事業は、維持・更新の時代を迎えています。一方、東日本大震災・今後予測される大規模地震による被害、気候変動に伴う浸水被害など、防災・減災の必要性も高まっています。yecは、良好な住環境整備に関わるノウハウ・技術提供を行っています。



**石巻市新門脇地区震災復興事業の工事施工等に関する一体的業務(CM業務)** <独立行政法人都市再生機構>  
円滑な事業促進を図るために、調査、測量、設計および施工を一体的にマネジメント実施。



**排水施設調査設計** <神奈川県川崎市>  
冠水対策のため、既存排水施設的能力調査、必要となる増設貯留槽・連通管の詳細設計を実施。

### 主な技術サービス

#### 開発事業関連

- 宅地・工業団地等造成設計
- 調節(整)池設計等
- 震災復興基盤整備設計

#### ライフライン関連

- 上下水道設計
- 維持管理計画
- 電線共同溝設計
- 不明水解析等



River & Water Resources Group

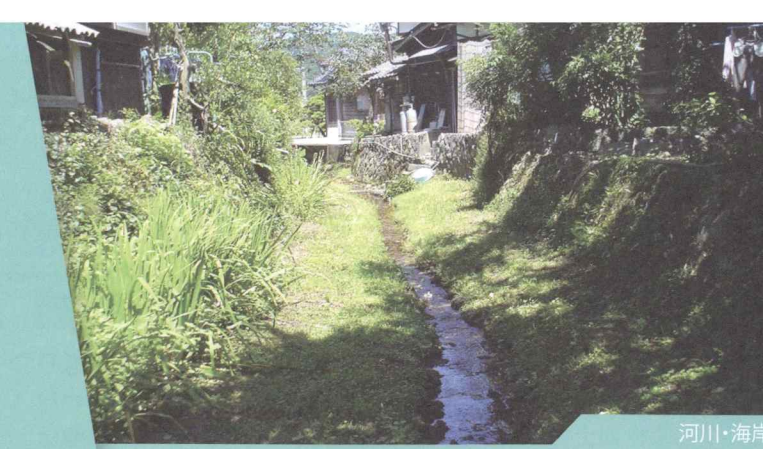
# 河川・水工グループ

## あたりまえに明日が訪れる、 慎ましい安心を提供したい

河川・水工グループは、山地、河川、海岸、港湾と水系一環で地域の安全を確保し、適切な水資源利用を進めるため、グループ内の河川・海岸、ダム、砂防、港湾・海洋、機電各分野の技術を結集してきました。21世紀の今、さらに環境負荷軽減、自然の再生、持続可能な施設の機能維持に向けて、環境、道路・鉄道、社会・マネジメント各グループとの連携も強化していきます。

## 05 River & Water Resources Group

河川・海岸	P.25-26
機械・電気設備	P.26
ダム	P.27
砂防	P.28
港湾・海洋	P.29



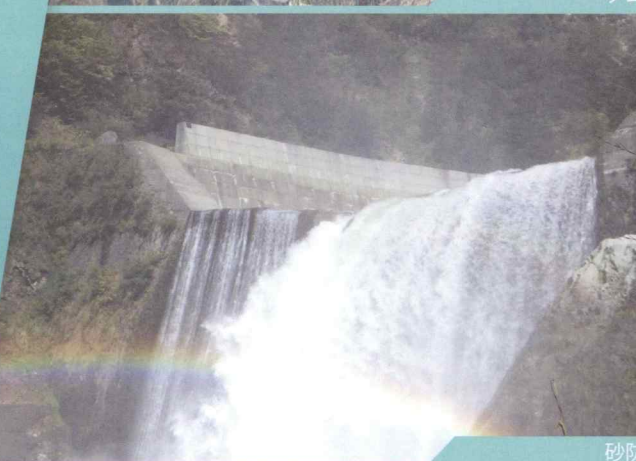
河川・海岸



機械・電気設備



ダム



砂防



港湾・海洋





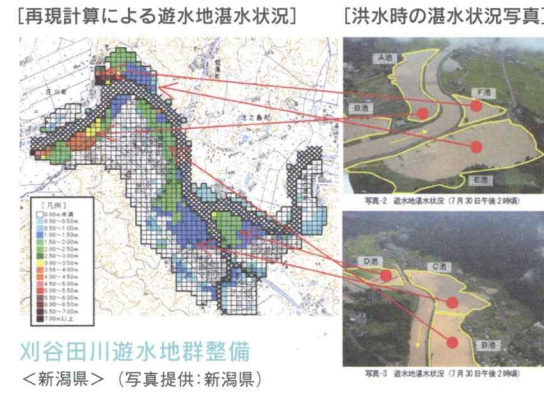
# 河川・海岸

あすへの備え、そして未来を支える

河川や海岸を対象に日々仕事に取り組んでいる我々は、これまで培ってきた計画、設計、事業評価、施設強化、維持管理、防災等のハード・ソフト対策に加え、近年高まりつつある洪水、津波、高潮についての水害リスクの増大など新たな課題にも取り組んでいます。

## 河川・海岸計画

日本は水害リスクの高い洪水氾濫域に人口と社会経済の中核機能が集中しています。刈谷田川・五十嵐川では、平成16年7月豪雨により多くのはん濫被害が生じましたが、その対策として、河道・遊水地整備、ダム改良等の計画・設計を実施しました。平成23年7月に同規模以上の豪雨が発生しましたが、平成16年以降に実施された治水対策により、市街地部での被害を抑制することができました。



## 維持管理

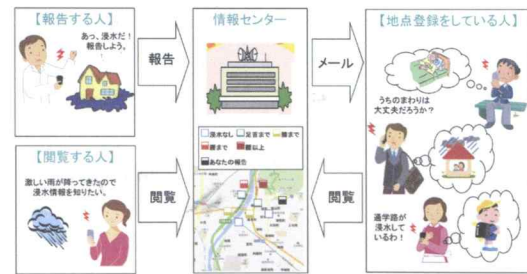
現在建設後50年を過ぎる河川管理施設が急増しており、土木施設、機械設備等の維持管理は重要な課題の一つです。これらの課題に対し維持管理計画の作成、更新をはじめ、河川巡視支援、樹木管理、土砂管理、河川構造物・機械設備の長寿命化計画等の作成、及び、検討時の施設点検により機能診断等を実施し、計画的かつ効率的な維持管理手法・計画を立案しています。



河川構造物(樋門)の POINT 検前の現地研修

## 防災

近年の気候変動による降雨の変化により、全国各地で洪水や内水等の頻発・激甚化傾向がみられます。ゲリラ豪雨などで内水被害が頻発している猪名川流域では、住民からの報告による地域内浸水情報を携帯電話のWebで共有する「猪名川浸水メッセンジャー」を構築し、地域防災力向上に寄与しています。



猪名川・猪名川浸水メッセンジャー <猪名川河川事務所>

## 環境保全

海岸は陸と海の接点であり、国土保全や環境等の観点から重要な役割を担っています。白浜海岸は過去の激しい海岸侵食対策として白砂を投入し、かつての環境を取戻しつつあるため、より効果的な白砂の投入方法や利用・景観に配慮した台風時の越波対策、局所高波の抑制対策を検討し、海岸保全、及び利用増進を図る提案をしました。



和歌山県白良海水浴場環境整備 <和歌山県>

# 河川構造物設計

## 排水機場

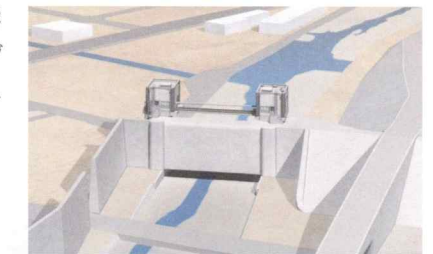
平成17年9月の台風14号で被災した大淀川の下流地区における対策として、沿川の内水被害軽減を目的に、瓜生野川排水機場および防災ステーションの計画・設計を機電部、及び他グループと連携し実施しました。



大淀川 瓜生野排水機場・防災ステーション <宮崎河川国道事務所>

## 水門

平成21年3月の東日本大震災により被災した田老地区の長内川防潮水門の災害復旧対策として、背後のまちづくり計画等と調整を図りつつ、水門土木、ゲート設備、操作室上屋の詳細設計を機電部、及び他グループと連携し実施しました。



長内川 田老地区長内川水門 <岩手県>

### 主な技術サービス

河川・海岸計画	河川・海岸構造物設計	維持管理	防災	環境保全
<ul style="list-style-type: none"> <li>河川整備基本方針・整備計画</li> <li>洪水調節計画</li> <li>海岸保全計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水門・樋門</li> <li>排水機場</li> <li>人工リーフ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河道管理</li> <li>構造物管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>洪水・高潮予測</li> <li>氾濫解析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然再生</li> <li>多自然川づくり</li> <li>海岸環境整備</li> </ul>
<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>水循環</li> <li>漂砂</li> <li>海岸利活用</li> <li>技術基準</li> <li>PPP・PFI</li> <li>事業評価</li> <li>プログラム開発</li> </ul>				

# 機械・電気設備

明る未来を共にする機械・電気

機械・電気設備部門では、河川系・道路系に関わらず、公共施設として必要となる機械・電気設備の構築を一手に担い、部門横断的な活動を展開しています。サービス内容としては、調査、計画、基本・詳細設計を行っており、近年では維持管理分野にも重点を置き、幅広いサービスを行っています。



機械設備の新たな傾向管理手法 <国土交通省関東地方整備局 関東技術事務所>

## 機械設備

設備機器の維持管理については、「時間計画保全」から「状態監視保全」に移行しつつある中で、的確な維持管理計画を行っています。「状態監視保全」では、機器の傾向管理を行うための具体的手法について立案を行っています。



ダム管理用制御処理設備、CCTV監視設備 <茨城県飯田ダム>

## 電気設備

電気を供給する受変電、非常用発電設備、ダム管理設備やポンプ設備、ゲート等の運転操作及び状態確認をするための監視操作設備、トンネル内の非常用設備や照明設備、これら設備を繋ぐための有線、無線などのインフラ設備を含め、電気・通信設備全般のシステム検討、立案を行っています。

### 主な技術サービス

ダム・河川用ゲート	ポンプ	ダム・河川用電気通信	道路・トンネル・鉄道用電気通信
<ul style="list-style-type: none"> <li>河川海岸ゲート設備</li> <li>ダム用選択取水設備</li> <li>ダム用放流設備</li> <li>仮締切</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>揚排水ポンプ設備</li> <li>道路排水設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川海岸用ゲート遠隔操作設備</li> <li>監視設備 (CCTV)</li> <li>水位観測設備</li> <li>ダム管理用制御処理設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放流警報設備</li> <li>無線設備</li> <li>雷害対策設備</li> </ul>
<b>維持管理</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>機械設備診断手法</li> <li>河川管理施設維持管理計画策定</li> <li>機械・電気設備更新設計</li> </ul>			





# ダム

様々な条件変化に立ち向かうダム技術者集団

yecのダム部門では、新規建設及び再開発ダムの計画・設計・解析・施工計画のほか、水資源の有効利用、シミュレーション技術による環境変化予測、環境改善対策検討、水の落差や流水エネルギーを活用した小水力発電計画、既設ダムの維持管理計画、大規模地震に対する耐震性能照査など、ダムに係る幅広いプロジェクトに参画しています。

## ダム再開発

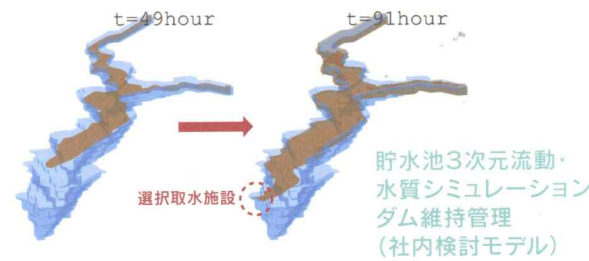
笠堀ダム高上げは、堤高を4m高上げることによって洪水調節容量を180万m<sup>3</sup>増強し、下流五十嵐川沿いの水害を防ぐ目的で計画されています。洪水調節機能を向上するため、既設ダムの洪水吐きゲートや減勢工を補強して、対象流量が放流できる施設に改造しています。



笠堀ダム高上げ再開発の設計・施工計画 <新潟県>

## 貯水池・周辺環境対策

ダム貯水池の濁水長期化問題を解決するため、洪水時に流入した濁水の挙動を詳細に再現可能な3次元水質シミュレーションモデルを開発しました。洪水時に流入した濁水を選択取水設備によって放流する様子を再現することができます。



貯水池3次元流動・水質シミュレーション  
ダム維持管理  
(社内検討モデル)

## ダム維持管理

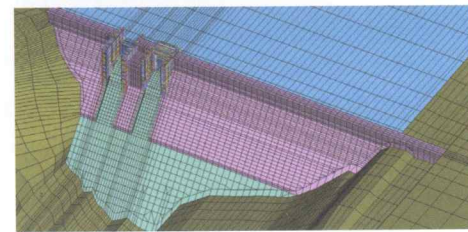
完成から長期間経過したダムでは健全度を確保するために「ダム総合点検」の必要性が高まっています。鳴子ダムではUAV(無人航空機)を用いて堤体を撮影し、3次元的に堤体劣化状況を記録しました。



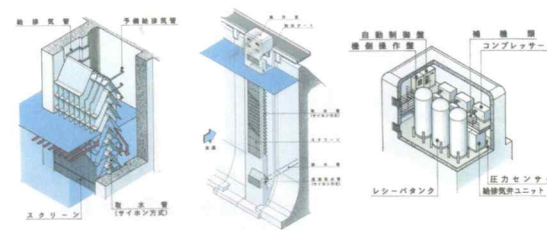
鳴子ダム総合点検におけるUAV(無人ヘリコプター)を利用したアーチダム表面劣化状況調査 <国土交通省東北地方整備局>

## ダム計画・調査・設計・解析

笠堀ダムの高上げ後の形状にて、大規模地震動に対するダムおよびゲート等の関連構造物の耐震解析を実施しました。



笠堀ダム高上げ再開発の大規模地震耐震性能照査 <新潟県>



連続サイホン式取水設備の概要図  
(左から、全体、取水管、空気制御装置)

## 連続サイホン式取水設備

連続サイホン式取水設備は、yecが開発した、空気で水を止める選択取水設備です。従来の形式に比べ、大幅なコスト縮減と維持管理の省力化が可能であり、尾原ダム、夕張シューバロダム、志津見ダムなど、多くのダムで採用されています。

### 主な技術サービス

- | ダム計画・調査・設計・解析   | 貯水池・周辺環境対策   | ダム維持管理   | ダム再開発   |
|---|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>治水・利水計画</li> <li>試験湛水計画</li> <li>コンクリートダムの調査・設計</li> <li>ダム操作規則検討</li> <li>フィルダムの調査・設計</li> <li>ダム運用計画</li> <li>水理模型実験</li> <li>ダム耐震性能照査</li> <li>施工計画・施工設備設計</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>堆砂対策検討</li> <li>貯水池の水質保全対策</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>ダム総合点検・維持管理計画</li> <li>ダム補修・補強設計</li> <li>電気・機械設備の長寿命化計画</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>ダム再開発計画</li> <li>高上げ</li> <li>放流設備新設・改造</li> </ul> |
| <h3>水力発電</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>水力発電計画</li> <li>設計・施工計画</li> <li>維持管理</li> </ul>   |  |  |   |

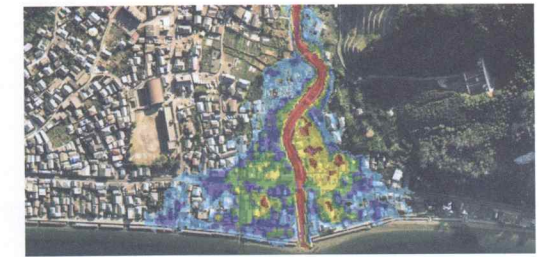
# 砂防

土砂災害を技術と経験で防止する

砂防とは、土砂災害から国民の生命・財産を守る技術分野です。土石流対策、がけ崩れ、地すべり、火山噴火など、対象とする現象は多岐にわたります。近年では、深層崩壊・天然ダムなど大規模な土砂災害に関する取り組みも行っています。既存の砂防設備等の機能・性能を維持することを目的とした長寿命化計画や、既存砂防設備の改築などにも積極的に取り組んでいます。

## 砂防計画

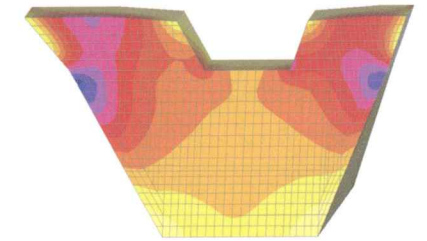
土石流による直接的な被害防止のための土石流対策、河川への異常土砂流出による洪水氾濫防止のための水系砂防計画など検討を行います。被害範囲や被害軽減効果は、河床変動解析や氾濫解析によって評価します。



シミュレーションを用いた土砂災害の影響評価

## 深層崩壊対策

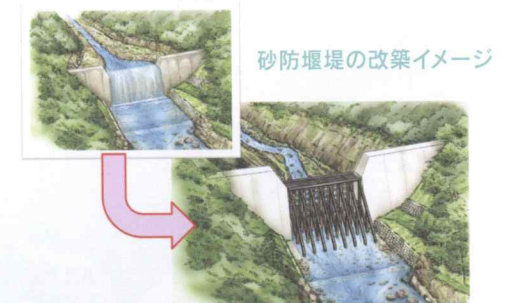
深層崩壊に起因する極めて規模の大きな土砂災害に関する検討を行っています。深層崩壊は直接的な被害に加えて、河道を閉塞させ、天然ダムを形成する場合があります。これら現象を解析するとともに、砂防設備へ大きな外力が加わった場合の影響を解析します。



大きな外力が作用した場合の砂防堰堤の応力解析

## 長寿命化計画

全国に砂防設備は多数設置されています。それでも、整備状況は満足ではないため、新規の整備計画と、現在ある施設の維持・改築の両輪が求められます。これら、維持管理に関する検討や、既存の砂防設備の機能を向上させるための改築計画の検討を行っています。



砂防堰堤の改築イメージ

## 災害復旧対策

土砂災害が発生した場合に、災害の原因・現象を把握するための調査や、災害発生後の復旧計画のための調査を行います。海外においても、規模の大きな土砂災害が発生した場合、緊急的な調査を行っています。



天然ダム決壊の独自調査(インドネシア)

### 主な技術サービス

- | 砂防計画・調査・設計   | 大規模土砂災害対策  | 維持管理・環境対策  | 新技術  |
|--|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>水系砂防計画</li> <li>警戒避難対策</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>土石流対策・流木対策</li> <li>災害復旧対策</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>火山砂防計画</li> <li>深層崩壊対策</li> <li>長寿命化計画</li> <li>砂防環境</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>技術開発</li> <li>海外業務</li> </ul> |





## 港湾・海洋

日本経済を支え、安全・安心を提供するみなとの創造

我が国の食料・エネルギー等の輸出入貨物の99%以上(重量ベース)が港湾を経由しており、港湾は日本の国際競争力を支える基盤として重要な役割を担っています。未曾有の被害をもたらした東日本大震災を教訓に、南海トラフ沿いなどでの発生が懸念される巨大地震への備えや、自然再生エネルギー等の海洋資源の活用が求められています。yecでは計画、設計、環境、防災・減災の視点から、港湾・海洋分野のトータルコーディネーターとして技術を提供します。

### 計画・物流

港湾は人流・物流機能の結節点です。経済社会情勢を長期的に捉え、将来においても我が国の経済活動を支える社会資本となるよう、港湾計画や長期ビジョンの策定、コンテナターミナル等の各機能の計画、事業評価・経済波及効果の検討などを行っています。



海外事例調査写真(ドイツ・ハンブルグ港コンテナターミナル)

### 施設設計

港湾・漁港施設全般の設計を行っています。東日本大震災で被災した港湾・漁港施設の災害復旧や耐震設計に関わる他、コンテナターミナル、マリーナ(プレジャーボート係留施設)等の設計を行っています。



150フィート艇対応スーパーヨットバース  
＜神奈川県横浜市・横浜ベイサイドマリーナ＞

### 防災・減災

津波対策に関する技術サービスとして、津波浸水予測図の作成、津波ハザードマップ作成、図上訓練や住民ワークショップの運営などを行っています。一般市民に津波の脅威を伝える展示施設「津波・高潮ステーション」の計画・設計を行いました。



「津波・高潮ステーション」の津波災害体験シアター ＜大阪府＞  
(写真提供:大阪府)

### 環境

海の生き物によって吸収・固定される炭素を「ブルーカーボン」と言い、新たな地球温暖化対策として期待されています。yecでは環境グループ、社会・マネジメントグループとのグループ間連携により、横浜市のブルーカーボン実証実験やカーボクレジット社会実験に取り組んでいます。



横浜市八景島ブルーカーボン実証実験 ＜神奈川県横浜市＞  
(写真提供:横浜市)

#### 主な技術サービス

##### 計画・物流

- 港湾計画・ビジョン策定調査
- 港湾の管理・運営に関する調査
- コンテナターミナルの計画・高度化調査
- 港湾施設計画
- 事業評価・経済波及効果

##### 施設設計

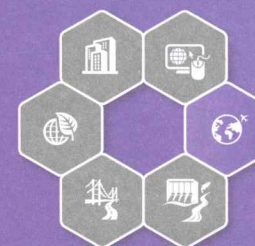
- 港湾・漁港・海岸施設設計
- 維持管理計画
- 耐震設計
- 構造物診断調査
- プレジャーボート係留施設

##### 防災・減災

- 津波防災ステーション
- 防災情報活用方策
- 津波ハザードマップ作成
- 高潮予測システム

##### 環境

- 環境アセスメント
- 海域環境調査
- 地球温暖化対策
- 埋立申請図書作成
- 緑地、干潟等環境施設計画



International Group

## 海外グループ

世界中の人々に、  
私たちができること。

“世界で活躍する技術者集団”の形成は、yecの創業理念です。紛争、地球環境、感染症、人口、食糧、教育、ジェンダー格差などさまざまな問題や変化が生じている今日、yecは「水資源」、「都市環境」、「施設」、「社会・経済基盤」、「電力・プラント」の5つのセクターで、平和な国際社会の構築に貢献しています。

06 International Group

水資源・砂防	P.31
上下水道・廃棄物・環境	P.31
運輸・交通	P.31
電力・エネルギー	P.32
放送・通信	P.32
都市/地域開発・建築・新事業領域	P.32



#### 世界を舞台に活躍する コンサルタント

私たちが活動する舞台は全世界です。これまで100ヶ国以上の国々でコンサルティングサービスを提供しており、現在も6ヶ所の在外事務所を拠点として各種プロジェクトを実施しています。

#### プロジェクトの上流から下流まで 対応できる総合力

開発計画の立案、事業化に向けた調査・計画・設計から、技術指導、施工監理、プロジェクトマネジメントまで、プロジェクトのすべての段階に対応し、高度な技術サービスを提供しています。





## 水資源・砂防

世界の水の安全保障に貢献する



近年では温暖化に伴う気候変動の影響が懸念されており、世界中で記録的な降雨による大洪水、土砂災害が発生しています。一方で、人口の増加に伴う水不足による人間生活への影響なども懸念されています。水を制御し、生活や環境に資するため、水資源管理・開発や洪水制御、土砂災害対策等に係る包括的なサービスを提供しています。

### 主な技術サービス

- 水資源管理・開発
- 河川流域治水計画・設計
- 砂防計画・設計

インドネシア国パワカラエン山緊急防災事業

## 上下水道・廃棄物・環境

途上国の環境ソリューションに取り組む



人々の暮らしに不可欠な安全な水の供給、下水道整備や廃棄物管理による衛生環境の向上をテーマに、yecでは都市部と地方部のインフラ整備に係るコンサルティング事業を行っています。また、既存インフラ施設を有効活用するための漏水削減手法や地域のリソースを活用した3R活動支援などの、ソフト的なサービスも提供しています。

### 主な技術サービス

- 上下水道計画・設計
- 村落給水計画・設計
- 廃棄物管理計画・設計
- リサイクル産業海外展開支援
- 水環境管理
- 環境影響評価

エジプト国ナイルデルタ地域上下水道公社運営維持管理向上プロジェクト

## 運輸・交通

市民生活の向上と地域経済の活性化を促す



国や地域の経済活動を活性化し、人々の暮らしを豊かにするために、道路や鉄道に代表される運輸インフラ整備は途上国にとって重要なテーマです。yecでは、長年にわたり実績を積み重ねてきた都市交通分野に加え、近年では国際回廊整備に係る調査・計画や新交通システムなどの取り組みを行っています。

### 主な技術サービス

- 運輸・交通計画
- 交通調査・需要予測
- 道路計画・設計
- 鉄道計画・設計
- 橋梁計画・設計
- 港湾施設計画・設計

中西部アフリカ内陸諸国と周辺主要国際港湾所在国を結ぶ国際回廊の交通における情報収集・確認調査

## 電力・エネルギー

エネルギーの安定供給に貢献する



電力は、経済や産業の発展に不可欠ですが、世界には国民の1割程度しか電気を使用できない国や、頻繁な停電に悩まされている国が数多くあります。yecでは、アフリカをはじめとした途上国において、国家マスタープランの策定、発送配変電整備に係るコンサルティング、電力事業運営のための技術協力を行っています。

### 主な技術サービス

- 発送配変電計画・設計
- 再生可能エネルギー導入支援
- マイクログリッドシステム導入支援

パラオ国 太陽光を活用したクリーンエネルギー導入計画

## 放送・通信

ネットワークが国民をつなぐ



公共放送システムは、娯楽やニュースだけでなく、保健衛生、教育、防災等の様々な情報を広く国民に伝達する手段としての重要な役割を担っています。yecでは、ラジオ・テレビ放送局の建設・機能強化に係るコンサルティングや、防災予警報システムの構築、更には地上波デジタル方式の海外展開等、幅広い役割を担っています。

### 主な技術サービス

- 放送・通信網整備計画
- 放送局機能強化支援
- 災害予警報システム導入支援
- 地上波デジタル放送網整備計画

ツバル国中波ラジオ放送網防災整備計画

## 都市/地域開発・建築・新事業領域

安全で快適なまちづくりを目指す



多様なインフラ部門を有する総合コンサルタントとして、地域・都市単位の総合開発マスタープランの策定と、計画を具体化するためのPPPスキームをはじめとする事業化支援のコンサルティングを行っています。また、災害や内戦によって荒廃したインフラや社会を復旧・復興する総合的な支援も行っています。

### 主な技術サービス

- 都市・地域開発
- 防災計画
- 建築計画・設計
- 災害復興支援事業
- 平和構築支援事業
- スマートコミュニティ導入支援
- PPP事業マネジメント
- BOPビジネス支援

インドネシア国西スマトラ州バダン沖地震被災地復興支援(学校再建)プロジェクト



President Message

## 技術による社会貢献が 私たちの使命であり喜びです

八千代エンジニアリング株式会社 (yec) は総合建設コンサルタント会社として半世紀を超える歴史をもち、国民の安全と利便性の向上を目指して社会資本整備に取り組んでまいりました。また、我が国の厳しい風土の中で培った技術を海外に展開し開発途上国を中心に約150ヶ国で業務に携わり発展に貢献しています。



yecは国土交通省の業務で多くの表彰を受けるなど、技術力に高い評価を頂いています。技術開発への積極的な取り組みとグループ制によるマトリックス組織を活かした総合力の発揮が強みとなっていますが、さらに「フューチャーセンター」という名のフォーラムを発足し社員が自由な発想で新しく開発する技術を議論する試みを始めています。

私たちは技術を通して社会に貢献し信頼を得ることが使命であり喜びです。高度技術者集団である誇りをもって技術の研鑽に努めてまいります。

八千代エンジニアリング株式会社  
代表取締役社長 出水 重光



**yec** を支える社員達



明日の世界を  
デザインする





**yec** 八千代エンジニアリング株式会社



**yec** 八千代エンジニアリング株式会社

# 会社概要

 2019  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

  
**YACHIYO**  
Engineering



# 会社概要

設立 昭和38年1月29日  
 資本金 4億5千万円  
 売上高 214億2,000万円 (令和元年6月30日現在)  
 従業員 1,127人 [技術911人、事務216人] (令和元年7月1日現在)

## 役員一覧

**役員** 代表取締役会長 花岡 憲男  
 代表取締役社長執行役員 出水 重光  
 取締役専務執行役員 長沢 威、水野 高志、長谷川 清  
 取締役常務執行役員 上杉 泰右、高橋 努  
 取締役 多田 幸夫  
 監査役 鈴木 啓之、西村 浩昌  
 専務執行役員 石橋 良啓、吉兼 秀典  
 執行役員 北野 真広、真間 修一、香月 秀一、河辺 真一、妹尾 嘉之、後藤 宏二、梁田 信河、有山 聡、小林 幸浩、佐藤 拓也

**相談役** 下田 義文  
**名誉顧問** 鈴木 善三、古城 一省、中川 喜夫、杉野 健一、藤 芳 素 生  
**常任顧問** 柴田 善光  
**顧問** 石井 昌宏、榊原 隆、伊藤 芳広、末吉 幸満、宇野 光義、西村 安裕、岡田 稔規、山村 正人、小島 誠二、吉田 秀樹、小宮 雅嗣

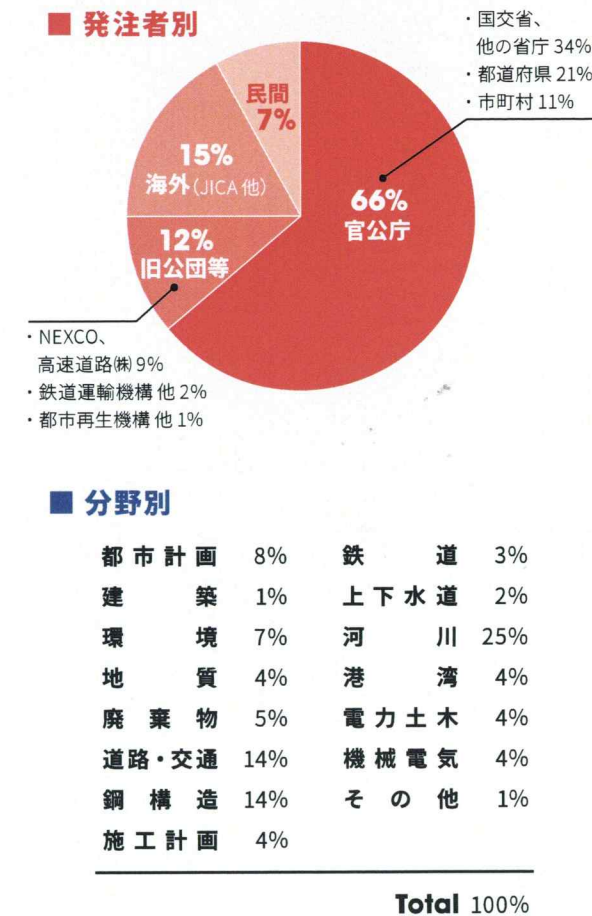
## 登録

登録番号	
建設コンサルタント	国土交通大臣登録 建26第75号 平成26年10月1日
1. 河川、砂防及び海岸・海洋 2. 港湾及び空港 3. 電力土木 4. 道路 5. 鉄道 6. 上水道及び工業用水道 7. 下水道 8. 水産土木 9. 廃棄物 10. 造園 11. 都市計画及び地方計画 12. 地質 13. 土質及び基礎 14. 鋼構造及びコンクリート 15. トンネル 16. 施工計画、施工設備及び積算 17. 建設環境 18. 機械 19. 電気電子	
測量業	国土交通大臣登録 第15-613号 平成31年4月8日
一級建築士事務所	東京都知事登録 第4554号 平成29年3月14日
地質調査業	国土交通大臣登録 第29第20号 平成29年11月30日
土壌汚染対策事業	指定番号 2016-3-0001 平成28年5月25日
計量証明事業 (音圧レベル)	東京都知事登録 第703号 平成5年11月1日
(振動加速度レベル)	東京都知事登録 第971号 平成6年5月25日
補償コンサルタント (1. 土地調査 2. 補償関連)	国土交通大臣登録 補30第360号 平成30年12月18日
ISO JIS Q 9001:2015	認証番号 MSA-QS-13 (国内事業所取得)
ISO JIS Q 14001:2015	認証番号 MSA-ES-28 (国内事業所取得)
ISO JIS Q 27001:2014	認証番号 MSA-IS-104 (情報技術部取得)
ISO JIS Q 55001:2017	認証番号 MSA-AS-5 (インフラマネジメント部取得)

※登録及び認証番号の後に記載のある日付は最新の更新日

# 受注実績内訳

(平成30年7月～令和元年6月)



# 有資格者 [延べ人数]

(令和元年7月1日現在)

博士	24人	APEC エンジニア	4人
技術士	531人	情報処理技術者	33人
RCCM	120人	1級カラーコーディネーター	1人
土木学会認定土木技術者 (特別上級、上級、1級)	16人	電気通信主任技術者	1人
測量士	52人	電気主任技術者	5人
一級土木施工管理技士	81人	構造物診断士	9人
一級建築士	26人	コンクリート診断士	27人
構造設計一級建築士	4人	コンクリート構造診断士	5人
海洋・港湾構造物設計士	3人	土地区画整理士	3人
環境計量士	13人	ピオトープ計画管理士	12人
樹木医	1人	ピオトープ施工管理士	10人
地質調査技士	21人	道路橋点検士	41人
VEリーダー	22人	河川点検士	22人
第2種放射線取扱主任者	1人	河川維持管理技術者	6人
		砂防・急傾斜管理技術者	10人

# 組織図

(令和元年7月1日現在)







**YACHIYO**  
Engineering

# NETWORK 事業所案内

<b>本店</b>	〒111-8648 東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー TEL 03-5822-2900 FAX 03-5822-2785	<b>国内事業部</b> TEL 03-5822-2510 FAX 03-5822-2790 <b>海外事業部</b> TEL 03-5822-2742 FAX 03-5822-2790
<b>関東センター</b>	〒330-0064 さいたま市浦和区岸町7-1-7 浦和テックビル5F TEL 048-815-6070 FAX 048-824-0305	<b>横浜センター</b> 〒240-0023 横浜市保土ヶ谷区岩井町1-7 アーバン保土ヶ谷駅ビル5F TEL 045-340-3691 FAX 045-331-7925
<b>茨城事務所</b>	〒310-0803 水戸市城南1-1-6 サザン水戸ビル401A TEL 029-233-7712 FAX 029-233-7715	<b>千葉事務所</b> 〒260-0027 千葉市中央区新田町1-1 IMI未来ビル7F TEL 043-244-7321 FAX 043-244-4801
<b>山梨事務所</b>	〒400-0031 甲府市丸の内2-14-13 ダイヤビル6F TEL 055-231-8066 FAX 055-231-8068	<b>長野事務所</b> 〒380-0936 長野市岡田町215-1 フージャース長野駅前ビル4F TEL 026-225-0095 FAX 026-225-0096
<b>北日本支店</b>	〒980-0802 仙台市青葉区二日町1-23 アーバンネット勾当台ビル6・7F TEL 022-261-8344 FAX 022-223-8995	<b>大阪支店</b>
<b>北海道営業所</b>	〒060-0003 札幌市中央区北三条西1-1-11 サンメモリア2F TEL 011-252-6031 FAX 011-252-6032	<b>福井事務所</b> 〒910-0854 福井市御幸1-8-18 TEL 0776-43-6476 FAX 0776-43-6477
<b>北東北統括事務所</b>	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通16-21 盛岡駅前通ビル6F TEL 019-651-0400 FAX 019-651-0414	<b>滋賀事務所</b> 〒520-0044 大津市京町4-5-13 Sawajin SOHO 301号室 TEL 077-511-2888 FAX 077-511-2889
<b>青森事務所</b>	〒030-0861 青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル8F TEL 017-732-4885 FAX 017-732-4886	<b>兵庫事務所</b> 〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-15 御幸ビル TEL 078-265-0160 FAX 078-265-0161
<b>福島事務所</b>	〒963-0201 郡山市大槻町字北中野36-4 TEL 024-962-0395	<b>奈良事務所</b> 〒630-8253 奈良市内侍原町6 奈良県林業会館3F TEL 0742-25-2660 FAX 0742-25-2661
<b>北陸支店</b>	〒950-0088 新潟市中央区万代1-1-1 朝日生命新潟ビル6F TEL 025-243-5454 FAX 025-243-5883	<b>和歌山事務所</b> 〒640-8323 和歌山市太田1-6-13 駅前第一ビル6F TEL 073-400-2840 FAX 073-400-2854
<b>富山事務所</b>	〒930-0005 富山市新桜町6-24 COI富山新桜町ビル2F TEL 076-443-1015 FAX 076-443-1016	<b>四国統括事務所</b> 〒760-0018 高松市天神前10-12 香川天神前ビル5F TEL 087-800-7409 FAX 087-800-7412
<b>名古屋支店</b>	〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9 スカイオアシス栄9F TEL 052-950-2150 FAX 052-950-2151	<b>徳島事務所</b> 〒771-0144 徳島市川内町榎瀬553-6 TEL 088-624-8022 FAX 088-624-8023
<b>静岡事務所</b>	〒420-0859 静岡市葵区栄町3-1 あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル8F TEL 054-686-0610 FAX 054-686-0611	<b>愛媛事務所</b> 〒791-2131 伊予郡砥部町北川毛85 TEL 089-904-9004 FAX 089-904-9005
<b>岐阜事務所</b>	〒503-0904 大垣市桐ヶ崎町37-2 TEL 0584-77-5030 FAX 0584-77-5033	<b>九州支店</b>
<b>三重事務所</b>	〒514-0033 津市丸之内33-17 ナイトビル3F TEL 059-221-3011 FAX 059-221-3012	<b>大分事務所</b> 〒870-0023 大分市長浜町3-10-4 TEL 097-548-6578 FAX 097-548-6588
<b>広島支店</b>	〒732-0052 広島市東区光町1-13-20 ディア・光町6・7F TEL 082-568-8030 FAX 082-263-9515	<b>長崎事務所</b> 〒850-0036 長崎市五島町5-48 船用品ビル7F TEL 095-833-2433 FAX 095-833-2435
<b>鳥取事務所</b>	〒680-0912 鳥取市商栄町251-10 TEL 0857-22-4223 FAX 0857-22-4223	<b>熊本事務所</b> 〒861-4108 熊本市南区幸田2-3-39 TEL 096-273-9620 FAX 096-273-9621
<b>島根事務所</b>	〒690-0003 松江市朝日町480-8 松江SKYビル3F TEL 0852-27-7521 FAX 0852-27-4492	<b>鹿児島事務所</b> 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町31-14 TEL 099-214-4570 FAX 099-214-4571
<b>岡山事務所</b>	〒700-0023 岡山市北区駅前町2-5-24 JR岡山駅第2NKビル3F TEL 086-225-4664 FAX 086-235-0605	<b>宮崎事務所</b> 〒880-0805 宮崎市橘通東2-9-14 トライスター本通りビル203号室 TEL 0985-73-8280 FAX 0985-73-8281
<b>山口事務所</b>	〒745-0031 周南市銀南街1 徳山センタービル7F TEL 0834-32-5779 FAX 0834-32-5692	<b>沖縄事務所</b> 〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 國場ビル4F TEL 098-880-8081 FAX 098-880-8086
<b>山口県央事務所</b>	〒753-0064 山口市神田町5-11 TEL 083-933-0073 FAX 083-933-0074	
<b>海外事務所</b>	韓国、ジャカルタ、ミャンマー、コルカタ、カイロ、 ナイジェリア、サンパウロ	

**グループ会社**

株式会社 ワイ・テック  
八千代グリーンエナジー株式会社  
株式会社 アイプラン



# Join yec! 2020

Recruiting  
Guide







# Design for the future

八千代エンジニアリングは総合建設コンサルタント会社として半世紀を超える歴史をもち、国民の安全と利便性の向上を目指して社会資本整備に取り組んでいます。また、日本の厳しい風土の中で培った技術を海外に展開し開発途上国を中心に約150カ国で業務に携わり発展に貢献しています。

昨今の日本は、少子高齢化や人口減少、地方の疲弊、社会インフラの老朽化、エネルギーや資源の確保、安全保障環境の変化など課題が山積しています。また、技術革新が進み社会や経済構造も日々変化しており、環境やニーズに合わせた迅速な変化が求められています。このような状況に対応するために、私たちは現在の事業だけでなく、新たな市場に挑戦していきます。

これらの取り組みを担い中心となるのは、活気に満ちた感性豊かな若い人達です。私たちと一緒に、日本や世界の発展と安全に貢献してくれることを期待しています。

代表取締役社長 水重光

## ● 建設コンサルタント会社 売上高ランキング

日経コンストラクション\*による  
建設コンサルタント会社を対象  
としたランキングでは、業界五指  
に入る売上高を誇っています。

※2018年4月23日号

# 4位 / 197社中

## ● 世代別平均年収



(2017年実績)

## ● 世界の国々での仕事 (2018年12月現在)

開発途上国を中心に、ほぼ世界中が仕事のフィールドです。

# 業務実績 147カ国

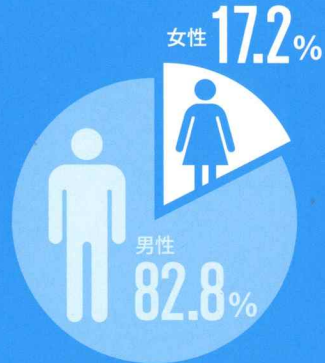


● ボーナス (2017年度実績)



● 女性社員の割合 (2018年12月現在)

全社員数1,080名に対して女性社員は186名です。

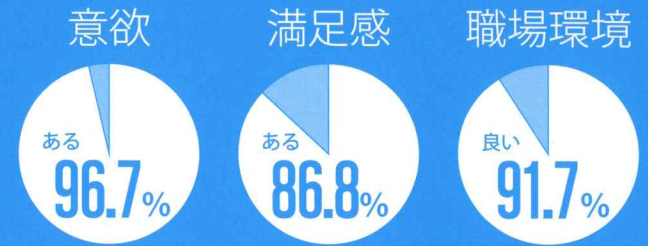


● 建設コンサルタント部門登録数

19部門を登録する総合建設コンサルタントだからこそ、ひとつのプロジェクトに対して、各分野の技術力を結集して顧客ニーズに幅広く対応できます。(2018年12月現在)

河川、砂防及び海岸・海洋	港湾及び空港	電力土木	道路
鉄道	上水道及び工業用水道	下水道	造園
都市計画及び地方計画	地質	土質及び基礎	鋼構造及びコンクリート
トンネル	施工計画、施工設備及び積算	建設環境	機械
電気電子	廃棄物	水産土木	農業土木
森林土木	部門登録数		

● 社員の満足度 (2018年度実績/全社員を対象とした「働きがいに関するアンケート」)



● 社員の退社時間 (2017年度実績)

平均退社時間は、技術系社員[19:50]、事務系[19:12]となっています。また、残業時間も前年より5.2時間(月平均)削減されており、年々短縮傾向にあります。



● 女性の育児休暇取得率・復帰率

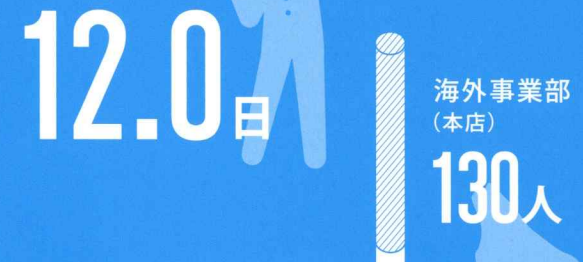
女性社員は育児休暇取得率・復帰率100%。男性社員の育児休暇取得率8.8%と、増加傾向にあります。



● 有給休暇の取得日数 (2017年度実績)

全社員の平均取得率は72.0%と高い取得率になっています。

※ 全国平均は49.4% (厚生労働省/2017年データによる)

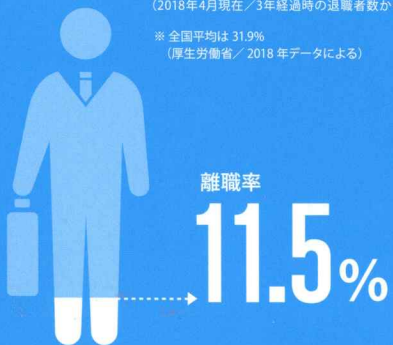


● 新入社員の3年以内離職率

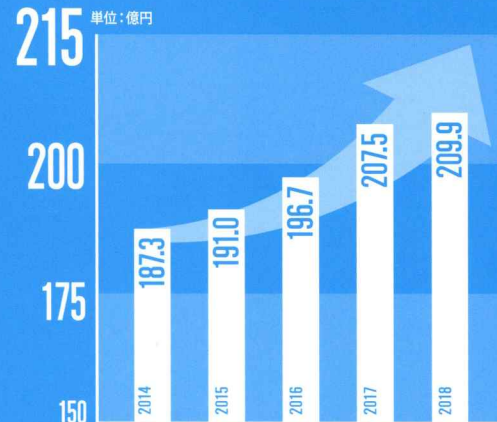
新規大卒就職者が3年以内に3割離職するといわれている中で、当社の3年以内離職率は11.5%と低い数値です(離職者52名中6名)。

(2018年4月現在/3年経過時の退職者数から算出)

※ 全国平均は31.9% (厚生労働省/2018年データによる)

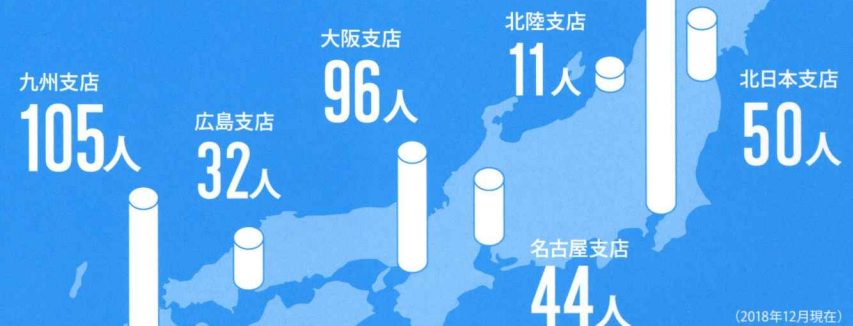


● 売上の推移



● 本店/支店の社員数

東京にコア技術部署を置いて、本・支店間で連携して業務にあたっています。



(2018年12月現在)



先輩たちに会社について聞いてみました

# yec Voice



和やかな環境とサポートで  
仕事上困ることのない配慮と、  
異国文化交流を通じて世界中の友達ができ  
多様な考え方に触れられる。

2017年入社 水工部/ゲントウアン

チャレンジできるから感じる  
ワクワク感！

2016年入社  
水リスクマネジメント室/緒方 陸

私の部署では、行政・民間問わず新事業を推進しています。業務の中で新しい知識を得たり、新分野へチャレンジすることに楽しさを感じます。また、それらに取り組む際のワクワク感をみんなで共有できる点に、居心地の良さを感じています。さらに、お客様からいただく「八千代さんは人が良いよね」との言葉の通り、個性豊かで自由な社風もとても気に入っています。



意見しやすい環境で  
上司との議論ができ、  
自身の成長につながる。

2016年入社  
インフラマネジメント部/尾崎 友紀

開発途上国の発展に貢献！

2018年入社  
海外事業部 社会・経済基盤部  
堀内 俊亮

僕たちが業務を行う開発途上国は、自らがインフラを整備する資金も技術も乏しい地域です。先輩たちの、そんな国々を想いながら開発支援を行う姿勢は、とても格好良い！  
また、僕たち1年目でも責任ある仕事を任されることも多く、やりがいを感じています。




同じ志を持ち切磋琢磨できる同期と  
世界中のビジネスパートナーから  
信頼される人脈の凄さを肌で感じられる！

2017年入社 海外事業部 施設部/大内 茉莉








## 連携力と、若手への信頼。


2018年入社  
機電部／森永 一輝

ひとつの部署ではできない業務も、社内の様々な部署が協力して対応しています。特に機械電気設備はインフラ設備にとって欠かせないもの。1年目の僕にも、仕事を任せてくれ、多くの部署との連携しつつ業務にあたっています。




## 良ければ若手のアイデアでもOK！ 僕の設計案が国のプロジェクトで採用された！

2015年入社  
情報技術部  
松本 拓也




## チームワークが良い！ 何故だろう？笑顔が多いから？ 入社して確かめてみて！

2018年入社 構造・橋梁部／池田 智哉




## 挑戦と責任。




## 楽しく＆真面目に 仕事ができる！

2016年入社  
河川部  
吉田 ちあき



## 最新の情報が入手しやすく それを活かして研究機関や 大学、大手企業など 繋がれることが面白い！

2013年入社 営業部／齋藤 健太郎



## ワークライフバランス!! 育休・産休もとりやすく 女性にも優しい♡

2017年入社 総務部／松本 寧々

2018年入社  
技術開発研究所／嶋本 ゆり

上司や先輩からしっかりとサポートをしてもらえる環境で、安心して新しいことに挑戦できます。AIやドローンなどの最新技術に触れる機会も多く、モチベーションも上がります。そのような環境の中で、私たちのような若手の意見も尊重してくれ、若手のうちから責任のある仕事を任せてもらえることが魅力だと思います。



6つの事業フィールドで、社会に貢献しています

# Our Works



## ▶ 社会・マネジメント

まちづくり、建築、公民連携、インフラマネジメント、防災、地域経営といったソフト分野で、くらしを営む一人ひとりの想いをつなぎ、持続可能なくらしの実現をお手伝いしています。



## ▶ 環境

地域規模から地球規模へと環境問題はより複雑で多様化しています。自然の恵みと人の営みとのバランスのとれた持続可能な社会を、yecは柔軟な発想と技術力で未来につなぎます。



## ▶ 道路・鉄道

道路・鉄道事業に関する構想・計画・設計・施工管理・維持管理・事業評価など、確実な技術サービスを提供しています。ニーズが多様化・複雑化する中で継続的な改善に取り組んでいます。



## ▶ 河川・水工

山地、河川、海岸、港湾と水系一環で地域の安全を確保し、適切な水資源利用を進めています。環境負荷軽減、自然の再生などに向けて、更なる高みを目指しています。



## ▶ 研究開発

ICTや再生可能エネルギーなど未来の社会を支えるテーマをかけた、従来の建設コンサルタントの枠組みにとらわれずに、新しい技術を創造していくことに挑戦しています。



## ▶ 海外

『世界で活躍する技術者集団』の創業理念を実現すべく、「社会・経済基盤」「水資源」「都市環境」「施設」「電力・プラント」の5つのセクターで、平和な国際社会の構築に貢献しています。

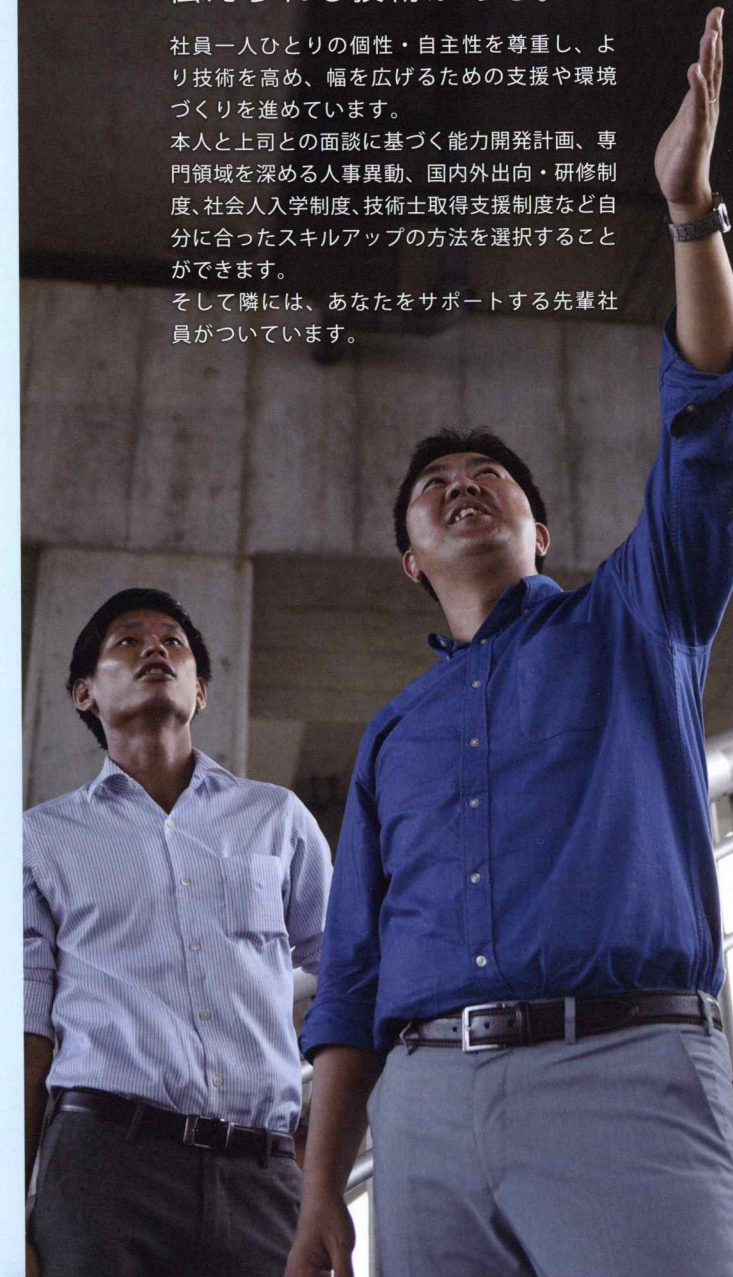
# Lecture

先輩から若手へ  
伝えられる技術がある。

社員一人ひとりの個性・自主性を尊重し、より技術を高め、幅を広げるための支援や環境づくりを進めています。

本人と上司との面談に基づく能力開発計画、専門領域を深める人事異動、国内外外向・研修制度、社会人入学制度、技術士取得支援制度など自分に合ったスキルアップの方法を選択することができます。

そして隣には、あなたをサポートする先輩社員がついています。





# femininity

女性の視点が  
必要とされる時代。

直近の新卒採用での女性採用率が 25% を超えるなど、女性が活躍できる会社へと変わり始めています。

産前・産後休暇はもちろん、当社含め三社で運営する共同保育施設「かけはし保育園」の設立や育児休業や育児短時間勤務など女性に限らない子育て環境の充実を図っています。さらに時間単位の年次有給休暇の取得も可能。子どもの発熱や体調不良といった事態にも、フレキシブルに対応できます。



# future

未来のために  
チャレンジしよう。

Webやスマートフォンの普及、IoTの促進など、世の中は速いスピードで変化し続けています。その変化に対応するため、新しい会社のコア技術を育てる「技術創発研究所 (RIIPS)」と、新しい市場開拓を担う「事業開発本部」を立ち上げました。

自分たちの生きる未来と、次の世代の未来を築くため、新しい挑戦を社員みんなで取り組んでいます。

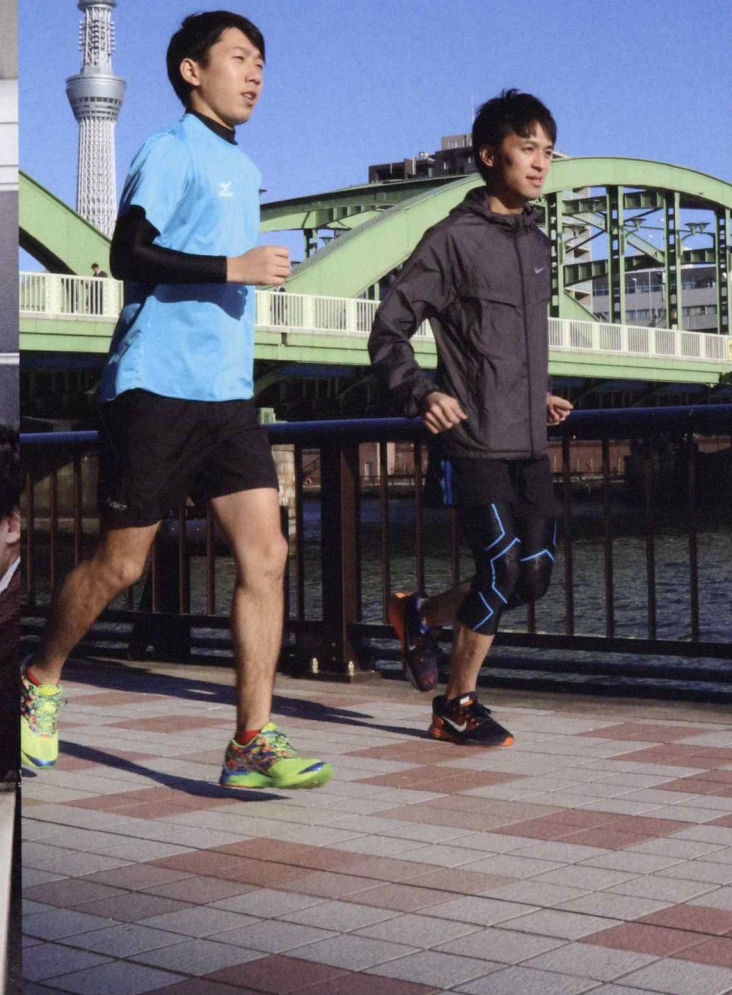


# Balance

仕事も遊びも  
仲間がいるから面白い。

部署間の垣根はありませんが、なかなか他部署の方と関わる機会が少ない…そんな時はクラブ活動をおすすめします。

野球部、バスケット部、テニス部、ランニングクラブから華道部など、公式・非公式大小さまざまな活動が行われています。仕事でも遊びでも、一緒に汗を流す仲間が待っています。







健康経営優良法人「ホワイト500」、  
次世代育成支援「くるみんマーク」の  
認定を受けています。

## 会社概要

本店所在地 〒111-8648  
東京都台東区浅草橋5-20-8  
03-5822-2900 (代表)

設立 1963年1月29日

資本金 4億5,000万円

従業員 1,080名  
(技術職871名、事務職209名)  
※2018年12月現在

売上高 209億8,600万円  
※2018年6月期

事業所 【本店・技術開発研究所・事業統括本部】  
東京都台東区

【支店】  
仙台・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡

【営業所・事務所】  
札幌・青森・盛岡・郡山・水戸・さいたま・  
千葉・横浜・甲府・長野・大垣・静岡・津・  
富山・福井・大津・神戸・奈良・和歌山・  
徳島・高松・伊予郡・鳥取・松江・岡山・山口・  
周南・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・那覇・  
ジャカルタ・ミャンマー・コルカタ・カイロ・  
ナイジェリア・サンパウロ・韓国



### 【アクセス】

- ・JR「浅草橋駅」西口より徒歩9分
- ・JR「秋葉原駅」昭和通り口より徒歩10分
- ・都営浅草線「浅草橋駅」A4出口より徒歩10分
- ・都営大江戸線「新御徒町駅」A2出口より徒歩9分
- ・東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」1番出口より徒歩10分